

第 13 回定時評議員会 議案書

附 属 明 細 書

<資料 - 1>	令和 6 年度 日程順経過報告	P 1
<資料 - 2>	令和 6 年度 会議室利用状況	P 3
<資料 - 3>	おしごと広場みえ運営総合事業 令和 6 年度事業報告	P 4
<資料 - 4>	地域若者サポートステーション事業 令和 6 年度事業報告	P21
	ジョブエスコート事業 令和 6 年度事業報告	P23
	成長・実感・達成！多様な生徒の学び・進路実現事業 令和 6 年度事業報告	P25
<資料 - 5>	生活困窮者及び被保護者就労準備支援事業 令和 6 年度事業報告	P29
<資料 - 6>	令和 6 年度 会館維持管理・法定点検状況表	P32
<資料 - 7>	令和 6 年度 自動販売機「販売数・手数料」一覧表	P33
<資料 - 8>	第 4 期中期経営計画（令和 6 年度～8 年度計画）	P34
<資料 - 9>	第 4 期中期経営計画 令和 6 年度取組結果	P38

令和6年度 日程順経過報告

年月日(曜日)	内容	開催場所
令和6年 4月 3日 (水)	令和6年度第1回臨時評議員会	【みなし決議】
4月15日 (月)	令和6年度第1回理事会	【みなし決議】
4月18日 (木)	令和6年度第2回臨時評議員会	【みなし決議】
4月23日 (火)	【三重県労福協】はなしょうぶ編集委員会	三重県労福協 会議室
4月25日 (木)	【三重県労福協・連合三重】チャリティコンペ実行委員会	三重県労福協 会議室
4月27日 (土)	【連合三重】三重県中央メーデー	津市お城西公園
5月 8日 (水)	【三重県労福協】第5回理事会	三重県勤労者福祉会館 第2会議室
5月10日 (金)	令和6年度幹事会(令和5年度決算監査)	三重県勤労者福祉会館 第4会議室
5月24日 (金)	令和6年度第2回理事会	三重県勤労者福祉会館 研修室
5月24日 (金)	【三重県労福協】第13回定時社員総会	三重県勤労者福祉会館 講堂
5月24日 (金)	【暮らしほっとステーションみえ】2024年度総会	三重県勤労者福祉会館 研修室
6月 4日 (火)	コンプライアンス職員研修(おしごと広場みえMTG)	アスト津おしごと広場みえ
6月 6日 (木)	コンプライアンス職員研修(サポステみえMTG)	アスト津サポステみえ
6月14日 (金)	【三重県労福協】第1回事業推進会議	三重県勤労者福祉会館 第2会議室
6月17日 (月)	【ゆとり協会】定時評議員会	三重県勤労者福祉会館 特別会議室
6月18日 (火)	中部ブロック労働福祉会館協議会 総会・第1回幹事会(～19日)	伊勢志摩労福協会館
6月27日 (木)	第12回定時評議員会	三重県勤労者福祉会館 特別会議室
6月27日 (木)	令和6年度第3回理事会	三重県勤労者福祉会館 特別会議室
7月16日 (火)	【三重県労福協】第2回理事会	三重県勤労者福祉会館 第2会議室
7月22日 (月)	県有財産自己点検(障がい者雇用・就労促進課)	三重県勤労者福祉会館内
7月22日 (月)	入居予定団体(三重県畜産協会)打合せ	三重県勤労者福祉会館 特別会議室
7月29日 (月)	令和6年度第1回会館管理運営委員会	三重県勤労者福祉会館 特別会議室
7月30日 (火)	マックスバリュ東海「Maxマート」打合せ	三重県勤労福祉協会 事務所
7月30日 (火)	【こくみん共済coop】第68回通常総代会	三重県総合文化センター 大ホール
8月 1日 (木)	三重県出資法人立入検査	三重県勤労者福祉会館 事務所
8月20日 (火)	【三重県】中勢地域高校生就労支援ネットワーク会議	みえ夢学園高等学校
8月29日 (木)	【三重労働局】公正採用選考研修会	三重県庁講堂
9月 4日 (水)	入居予定団体(三重県畜産協会)事務所下見	住宅生協事務室
9月12日 (木)	【中部会館協議会】第2回幹事会	ボルフォートとやま
9月12日 (木)	【全国会館協議会】第54回定期総会	ボルフォートとやま
9月17日 (火)	【三重県労福協】防災・減災意識の啓発と啓蒙の講演会	三重県勤労者福祉会館 講堂
9月17日 (火)	【三重県労福協】第2回事業推進会議	三重県勤労者福祉会館 講堂
9月17日 (火)	令和6年度第4回理事会	【みなし決議】
9月26日 (木)	令和6年度第3回臨時評議員会	【みなし決議】
10月10日 (木)	空調熱源設備改修工事打合せ	三重県勤労者福祉会館 特別会議室
10月15日 (火)	令和6年度第1回消防(防災)訓練打ち合わせ会議	三重県勤労者福祉会館 特別会議室
10月18日 (金)	【三重県労福協】第4回理事会	三重県勤労者福祉会館 第2会議室
10月22日 (火)	【三重県労福協】「はなしょうぶ」編集委員会	三重県労福協 会議室
10月28日 (月)	令和6年度第1回防災(消防)訓練	三重県勤労者福祉会館 全館
10月29日 (火)	連合三重第36回大会	アスト津 4F アストホール
11月11日 (月)	「Maxマート」OPEN	三重県勤労者福祉会館
11月12日 (火)	令和6年度第2回就労支援統括者会議	三重県勤労者福祉会館 特別会議室
11月22日 (金)	【津労基署】労働条件に関する調査	津労働基準監督署
11月25日 (月)	令和6年度第5回理事会	三重県勤労者福祉会館 特別会議室

年 月 日(曜日)	内 容	開催場所
令和6年 12月10日(火)	【中部会館協議会】第3回幹事会(～11日)	ユニオンプラザ福井
12月13日(金)	【三重県労福協】政策福祉研修会	三重県勤労者福祉会館 講堂
12月13日(金)	【三重県労福協】第3回事業推進会議	三重県勤労者福祉会館 講堂
12月26日(金)	三重県労福協・連合三重・事業団体野外交流会	
令和7年 1月 5日(日)	【伊勢志摩労福協】2025新年祝賀会	伊勢志摩労福協会館・伊勢シティホテル
1月 7日(火)	【連合三重】2025新春旗びらき	津グリーンホテル
1月17日(金)	【三重県労福協】第5回理事会	三重県勤労者福祉会館 第2会議室
1月20日(月)	就労支援統括者会議(臨時)	三重県勤労者福祉会館 第3会議室
1月21日(火)	【三重県労福協】はなしょうぶ編集委員会	三重県労福協 会議室
1月22日(水)	文化事業「春のフラワーレッスン」A	三重県勤労者福祉会館 講堂
1月24日(金)	文化事業「春のフラワーレッスン」A	三重県勤労者福祉会館 講堂
1月28日(火)	令和6年度指名審査会	三重県勤労者福祉会館 特別会議室
2月 4日(火)	【三重県労福協】第4回事業推進会議	三重県勤労者福祉会館 第2会議室
2月 4日(火)	【三重県労福協】第1回総務委員会	三重県勤労者福祉会館 第2会議室
2月19日(水)	文化事業「春のフラワーレッスン」B	三重県勤労者福祉会館 講堂
2月20日(木)	令和6年度第2回会館管理運営委員会	三重県勤労者福祉会館 特別会議室
2月21日(金)	文化事業「春のフラワーレッスン」B	三重県勤労者福祉会館 講堂
2月25日(火)	令和6年度入札会	三重県勤労者福祉会館 特別会議室
2月26日(水)	文化事業「春のフラワーレッスン」C	三重県勤労者福祉会館 講堂
2月28日(金)	文化事業「春のフラワーレッスン」C	三重県勤労者福祉会館 講堂
3月11日(火)	【三重県労福協】第6回理事会	三重県勤労者福祉会館 第2会議室
3月11日(火)	【ゆとり協会】第1回臨時評議員会	三重県勤労者福祉会館 第2会議室
3月12日(水)	【中部会館協議会】第4回幹事会(～13日)	Riseville都賀山(滋賀県)
3月13日(木)	【三重県労福協】連合・労福協チャリティーコンペ実行委員会	三重県労福協 会議室
3月17日(月)	令和6年度防災(救命)訓練	三重県勤労者福祉会館 講堂

令和6年度 会議室別利用状況 前年度比較

【令和6年度】																												
区分	4月分		5月分		6月分		7月分		8月分		9月分		10月分		11月分		12月分		1月分		2月分		3月分		合計			
	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率										
	計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計	
講堂 180	5		4		10		1		6		8		4		3		2		4		1		1		49		58.0%	
	11	33%	20	50%	13	46%	33	68%	36	88%	27	83%	35	78%	25	61%	17	41%	17	50%	24	60%	19	40%	277			
	16		24		23		34		42		35		39		28		19		21		25		20		326			
研修室 60	4		7		4		1		2		0		1		5		3		8		4		8		47		68.3%	
	8	25%	19	54%	25	58%	45	92%	45	98%	47	112%	46	94%	25	65%	13	35%	33	67%	33	88%	11	38%	337			
	12		26		29		46		47		47		47		30		16		28		37		19		384			
第4 会議室 12	1		1		2		11		7		9		3		2		6		3		1		2		48		29.9%	
	7	17%	9	21%	11	26%	5	32%	6	27%	8	40%	17	40%	10	26%	4	22%	14	40%	22	55%	7	18%	120			
	8		10		13		16		13		17		20		12		10		17		23		9		168			
第3 会議室 10	5		4		7		8		5		4		7		2		3		1		3		4		53		48.9%	
	7	25%	14	38%	21	56%	11	38%	32	77%	23	64%	30	74%	15	37%	5	17%	28	69%	25	67%	11	30%	222			
	12		18		28		19		37		27		37		17		8		29		28		15		275			
第2 会議室 30	3		5		4		7		0		9		6		6		7		6		7		7		67		39.0%	
	5	17%	15	42%	18	44%	7	28%	8	17%	12	50%	16	44%	10	35%	12	41%	15	50%	19	62%	15	44%	152			
	8		20		22		14		8		21		22		16		19		21		26		22		219			
特別 会議室 30	2		5		6		3		2		6		6		4		4		0		7		5		50		34.3%	
	6	17%	10	31%	10	32%	12	30%	7	19%	13	45%	12	36%	9	28%	6	22%	23	55%	21	67%	14	38%	143			
	8		15		16		15		9		19		18		13		10		23		28		19		193			
計	20		26		33		31		22		36		27		22		25		22		23		27		314		46.4%	
	44	22%	87	39%	98	44%	113	48%	134	54%	130	66%	156	61%	94	42%	57	30%	117	55%	144	66%	77	35%	1,251			
	64		113		131		144		156		166		183		116		82		139		167		104		1,565			
会議室稼働日数	24	6休	24	7休	25	5休	25	6休	24	7休	21	9休	25	6休	23	7休	23	8休	21	10休	21	7休	25	6休	281	84休		
	30		31		30		31		31		30		31		30		31		31		28		31		365			

【令和5年度】																												
区分	4月分		5月分		6月分		7月分		8月分		9月分		10月分		11月分		12月分		1月分		2月分		3月分		合計			
	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率	労働一般	稼働率												
	計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計	
講堂 180	6		6		12		5		4		5		6		4		3		2		5		1		59		68.4%	
	19	52%	20	54%	25	71%	37	88%	37	82%	30	76%	36	88%	34	83%	21	50%	19	48%	30	83%	23	48%	331			
	25		26		37		42		41		35		42		38		24		21		35		24		390			
研修室 60	2		1		4		4		4		1		1		1		9		7		7		7		48		67.5%	
	17	40%	15	33%	25	56%	42	96%	38	84%	40	89%	52	110%	35	78%	22	65%	14	48%	22	69%	15	44%	337			
	19		16		29		46		42		41		53		36		31		21		29		22		385			
第4 会議室 12	1		4		1		5		2		4		0		1		1		4		1		4		28		28.1%	
	7	17%	2	13%	8	17%	9	29%	13	30%	11	33%	9	19%	9	22%	10	23%	18	50%	17	43%	19	46%	132			
	8		6		9		14		15		15		9		10		11		22		18		23		160			
第3 会議室 10	1		4		9		3		1		3		2		2		8		1		2		5		41		48.2%	
	13	29%	12	33%	19	54%	25	58%	29	60%	20	50%	33	73%	15	37%	9	35%	16	39%	24	62%	19	48%	234			
	14		16		28		28		30		23		35		17		17		17		26		24		275			
第2 会議室 30	9		6		4		10		4		10		7		6		3		6		6		9		80		44.9%	
	12	44%	8	29%	23	52%	9	40%	8	24%	12	48%	21	58%	16	48%	11	29%	21	61%	20	62%	15	48%	176			
	21		14		27		19		12		22		28		22		14		27		26		24		256			
特別 会議室 30	4		0		5		7		0		11		0		5		3		2		3		3		43		38.1%	
	2	13%	19	40%	14	37%	15	46%	12	24%	13	52%	21	44%	24	63%	11	29%	18	45%	11	33%	14	34%	174			
	6		19		19		22		12		24		21		29		14		20		14		17		217			
計	23		21		35		34		15		34		16		19		27		22		24		29		299		49.2%	
	70	32%	76	34%	114	48%	137	59%	137	51%	126	58%	172	65%	133	55%	84	39%	106	48%	124	59%	105	45%	1,384			
	93		97		149		171		152		160		188		152		111		128		148		134		1,683			
会議室稼働日数	24	6休	24	7休	26	4休	24	7休	25	6休	23	7休	24	7休	23	7休	24	7休	22	9休	21	8休	25	6休	285	81休		
	30		31		30		31		31		30		31		30		31		31		29		31		366			

三重県 受託事業

おしごと広場みえ運営総合事業 令和6年度事業報告

1. 事業目的

本事業は、若者等の就労支援を総合的にワンストップで提供する「おしごと広場みえ」において、県内での就職を希望する若年求職者や就職氷河期世代等のニーズに応じてきめ細やかな就労支援サービスを提供するとともに、企業の人材確保に対するニーズに対して、県等が取り組む各種 U・I ターン事業に参加体験した若年求職者等を、同所が実施する就職支援サービス等に誘引することで、県内企業の人材確保と若者の県内定着につなげることを目的としています。

また、「ええとこやんか三重移住相談センター」へ就職相談アドバイザーを配置することで、首都圏からの人材還流の取組との連携強化を図ります。

2. 履行場所

I. おしごと広場みえ運営事業

「おしごと広場みえ」

(三重県津市羽所町 700 番地 アスト津 3 階)

II. 首都圏における就職相談アドバイザー事業

「ええとこやんか三重 移住相談センター」

(東京都千代田区有楽町 2-10-1 ふるさと回帰支援センター内)

III. 就職氷河期世代再チャレンジ応援窓口運営事業

「マイチャレ三重」

(三重県津市羽所町 700 番地 アスト津 3 階 「おしごと広場みえ」内)

3. 履行期間

令和6年 4月1日 から 令和7年 3月31日まで

4. 対象者

以下のものを対象とし、求職者については、三重県内の企業に就職を希望する者をいう。

- ・県内外の大学・短大・専門学校・高専等に在学する者
- ・34歳以下の若年者
- ・就職氷河期世代（現在、非正規雇用または無業の状態で、安定した就職を目指している概ね37歳から52歳までの者）
- ・U・I ターン就職を希望している者
- ・人材確保・育成ニーズのある県内企業
- ・学生等の県内定着に理解のある県内外大学 等

5. 業務内容と実施結果

＜開所時間＞

I. おしごと広場みえ

平日 午前9時から午後6時まで（土曜、日曜、祝日及び年末年始は休所）

毎月第1・第3土曜日 午前11時から午後5時まで

II. ええとこやんか三重 移住相談センター

午前10時から午後6時まで（月曜、祝日及び年末年始は休所）

Ⅲ. マイチャレ三重

平日 午前9時から午後6時まで（土曜、日曜、祝日及び年末年始は休所）

毎月第1・第3土曜日 午前11時から午後5時まで

＜提供するサービス＞

受付業務、キャリアコンサルティング業務、U・I ターン促進業務、若年求職者や就職氷河期世代を対象とした就職支援事業、県内企業の人材確保支援事業、県内外大学の協力を得て実施する学生等の県内定着に向けた就職支援業務、既卒女性への就職支援業務 等

(1) おしごと広場みえ運営事業

①キャリアコンサルティング業務

利用者のニーズに応え、Web 会議システム「Zoom」を使ったオンライン対応を積極的に実施してきました。

その結果、利用者のニーズに応えることができ、キャリアコンサルティングについては、目標件数 900 件以上に対し 1,764 件（対面 1,132 件、オンライン 632 件）と目標値大きく上回りました。

また、目標数値には届かなかったものの、延べ利用者数・新規登録者数・就職者数とも前年を上回ることができました。

表1 キャリアコンサルティング実施件数（目標値：年 900 件（名）以上）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
対面	111	94	131	154	61	59
オンライン	50	37	69	75	54	21
合計	161	131	200	229	115	80

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
対面	107	93	61	79	84	98	1,132
オンライン	37	40	54	70	63	62	632
合計	144	133	115	149	147	160	1,764

表2 経済団体や大学等におけるキャリアコンサルティング実施件数

経済団体等	開催日	名称	主催
経済団体等	5月15日（水）	三重の就職セミナー	三重県下商工会議所他
	8月9日（金）	企業の魅力発見フェア	三重県
	3月2日（土）	人事のホンネ	三重県
	3月2日（土）	企業ガイダンス	松阪商工会議所
	3月12日（水）	三重の就職セミナー	四日市商工会議所
大学等	4月11日（木）	三重短大集団模擬面接	三重短期大学
	4月12日（金）	スタートアップおしごと広場PRガイダンス	三重大学
	4月17日（水）	スタートアップおしごと広場PRガイダンス	三重大学
	4月19日（金）	三重短大適職診断	三重短期大学
	5月14日（火）	三重短大適職診断	三重短期大学
	6月27日（木）	三重短大集団模擬討論	三重短期大学
	7月1日（月）	皇學館大學集団討論	皇學館大學

7月 9日 (火)	名古屋学院大学U・Iターンガイダンス	名古屋学院大学
7月 22日 (月)	金城学院大学U・Iターンガイダンス	金城学院大学
8月 19日 (月)	三重短期大学就職対策講座	三重短期大学
8月 20日 (火)	三重短期大学就職対策講座	三重短期大学
8月 21日 (水)	三重短期大学就職対策講座	三重短期大学
9月 2日 (月)	三重短期大学就職対策講座	三重短期大学
9月 3日 (火)	三重短期大学就職対策講座	三重短期大学
9月 4日 (水)	三重短期大学就職対策講座	三重短期大学
10月 1日 (火)	鳥羽商船高専高等学校就職ガイダンス	鳥羽商船高専高等学校
10月 2日 (水)	皇學館大學 PR ガイダンス	皇學館大學
11月 13日 (水)	津高等技術学校模擬面接会	津高等技術学校
11月 19日 (火)	三重短大適職診断	三重短期大学
11月 20日 (水)	津高等技術学校模擬面接会	津高等技術学校
11月 27日 (水)	三重短大適職診断	三重短期大学
12月 3日 (火)	三重短大適職診断	三重短期大学
12月 10日 (火)	三重短大適職診断	三重短期大学
12月 16日 (月)	三重短大適職診断	三重短期大学
1月 15日 (水)	皇學館大學 PR ガイダンス	皇學館大學
1月 16日 (木)	三重短大集団模擬討論	三重短期大学
2月 28日 (金)	三重大学メイクアップ講座	運営事業
3月 12日 (水)	津高技フォローアップセミナー	津高等技術学校
		合計 31回

(目標値：年10回程度)

②運営事業主催イベント及び講座の開催

I. みえの企業インターンシップ説明会

企業の魅力発見フェア in 三重「インターンシップ等説明会を開催しました。

開催日時： 8月9日 (金) 13:00~16:00

開催場所： アスト津 5F ギャラリー 1, 2

参加企業： 23社

参加人数： 43人

II. 就活デビュー講座の開催

・「プレ・模擬面接会」

【開催日】12月12日、19日、1月9日、2月6日、13日、20日、27日

3月13日、27日

【参加人数】 17名

・「身だしなみセミナー&写真撮影会」

【開催日】1月20日、2月18日、3月3日

【参加人数】 11名

・「魅力あるエントリーシートへの書き方」

【開催日】2月10日、26日

【参加人数】 7名

- ・「内定への道のり」
 【開催日】2月22日
 【参加人数】4名
- ・「人事のホンネ」
 【開催日】3月2日（日） 【会場】松阪フレックスホテル3階桐の間
 【参加企業数】4社 【参加人数】11名

③県内企業への訪問業務

県内中小企業等の人材確保や定着、離職防止等、企業の課題やニーズを把握するため、専門職員を配置し、県内企業を直接訪問し、情報交換、ならびにおしごと広場みえの活動状況の共有やサポーター企業制度の紹介等を実施しました。

表3 県内企業への訪問実施件数（目標値：年間95社以上）

月	訪問	オンライン	月	訪問
4月	9	0	4月	9
5月	11	0	5月	7
6月	10	1	6月	38
7月	7	0	7月	7
8月	10	0	8月	10
9月	11	0	9月	6
10月	2	0	10月	4
11月	5	0	11月	1
12月	5	0	12月	12
1月	10	0	1月	1
2月	14	0	2月	4
3月	1	0	3月	2
計	95	1	計	101

(参考)昨年度県内企業訪問数

④県内大学等への訪問業務

県内就職を促進するため意見交換等及び情報収集のため、県内大学を訪問しました。

なお、4月の訪問時には、三重県、新卒応援HWと訪問いたしました。

表4 県内大学への訪問（年間計30校）

日程	訪問大学
4月	皇學館大学、四日市大学、鈴鹿大学、高田短期大学、三重大学、三重短期大学 計5校
5月	皇學館大学、四日市大学、高田短期大学、三重大学、三重短期大学、鈴鹿医療科学大学、鈴鹿大学 計7校
7月	皇學館大学、四日市大学、高田短期大学、三重大学、三重短期大学、鈴鹿医療科学大学、鈴鹿大学 計7校
8月	三重短期大学 計1校

10月	四日市大学、 <u>計1校</u>
11月	三重大学 <u>計1校</u>
2月	四日市工業高校専攻科（オンライン） <u>計1校</u>
3月	三重大学、四日市大学 <u>計2校</u>

⑤ 県外大学等への訪問業務

新型コロナから脱したことで、昨年度は訪問を自粛していた関西圏の大学訪問を強化し、加えて県との連携も強化し、オンラインでの面談も引き続き活用して関西圏・中京圏ともに各大学キャリアセンターと十分な情報共有を図ることができました。その結果、各大学で実施される合同企業説明会へは多くの参加企業に交じって「おしごと広場みえ」としてのブースを確保いただき、企業説明会に訪れた学生と直接する対話の機会を得ることも実現しました。

表5 県外大学への訪問実施校数

月	訪問			オンライン		
	中京圏	関西圏	計	中京圏	関西圏	計
4月	4	4	8	0	0	0
5月	4	3	7	0	0	0
6月	6	4	10	0	1	1
7月	5	5	10	0	1	1
8月	4	3	7	0	0	0
9月	1	4	5	0	0	0
10月	5	2	7	1	3	4
11月	1	7	8	1	0	1
12月	6	4	10	0	1	1
1月	6	4	10	0	0	0
2月	4	2	6	0	2	2
3月	0	2	2	0	3	3
合計	46	44	90	2	11	13

合計 103回（目標値：年100回）

⑥ 関西事務所等における就職相談の実施（オンライン相談を含む）

関西事務所における就職相談については、大学訪問時の情報共有から Web 予約の必要性を再認識し、実施いたしました。

表6 関西事務所における就職相談実施件数

月	対面	Web	合計	詳細
4月	1	1	2	関西事務所2回実施
5月	0	2	2	関西事務所2回実施
6月	0	2	2	関西事務所2回実施

7月	0	2	2	関西事務所2回実施
8月	0	0	0	関西事務所2回実施：予約なし
9月	0	0	0	関西事務所2回実施：予約なし
10月	0	1	1	関西事務所2回実施
11月	0	2	2	関西事務所2回実施
12月	0	0	0	関西事務所2回実施：予約なし
1月	0	2	2	関西事務所2回実施
2月	0	0	0	関西事務所2回実施：予約なし
3月	1	1	2	関西事務所2回実施
合計	2	13	15件	※関西事務所での開催回数は計24回

合計15回 (目標値：月2回開催)

⑦既卒女性への就職支援業務

I 女性求職者の掘り起こし

昨年度同様、女性求職者を掘り起こすことを目的とし、県内各地を巡回し、出張相談を行いました。

また、公益財団法人 三重県産業支援センター 令和6年度三重県地域活性化雇用創造プロジェクト内「女性の就職サポート事業」と連携し、女性求職者の掘り起こしを図りました。

II 女性のための就職相談窓口の設置

おしごと広場みえにおいて、女性相談窓口を設置し、相談業務を実施しました。対面およびオンラインでの相談に加え、電話、メールでの相談も受け付けました。また、月に1回程度、県内各市の子育て支援センター等を巡回し、出張相談窓口を設置しました。

また今年度新たな取り組みとして女性の働くことへの不安解消等を目的としたセミナーを、県内3か所で開催しました。このセミナーでは「育児・家事と仕事の両立」や、「家族の協力を得るためにどうすればいいか」に加えて、「取り敢えず仕事に就くのではなく、長期的キャリアプランを考えた仕事選び」について、利用者と一緒に考えるなど、周囲はもちろんのこと、女性自身の意識向上に取り組みました。

表7 女性相談窓口相談件数

	おしごと広場みえ			県内出張相談	
	対面	オンライン	電話・メール	相談者数	開催場所
4月	30	1	1	1	鈴鹿市 ジェフリーすずか
5月	26	1	1	0	熊野市 文化交流センター
6月	28	2	1	1	津市垂水子育て交流館
7月	35	3	6	1	四日市市 塩浜子育て支援センター
8月	9	3	3	0	伊勢市 駅前子育て支援センター
9月	7	0	2	1	伊賀市 子育て包括支援センター
10月	10	1	0	7	伊勢市 駅前子育て支援センター
11月	11	0	0	9	津市 中央公民館
12月	5	0	0	4	桑名市 子育て支援センター
1月	3	0	0	0	鈴鹿市 子育て支援センター
2月	1	0	0	1	津市 垂水子育て交流館
3月	0	0	0		
計	165	11	14	25	

女性のための就職出張相談セミナー開催

「女性の働き方を考える～子育て終了後まで～」

開催日：10月9日（木）10：00～セミナー 11：00～個別相談
 開催場所：伊勢市駅前子育て支援センター（Mira ISE6階）
 参加者 セミナー参加者数：7件

「女性のための就職応援セミナー 女性の働き方を考える in 津」
 開催日：11月22日（金）10：00～セミナー 11：00～個別相談
 開催場：津市中央公民館 会議室
 参加者 セミナー参加者数：7名

女性の働き方を考える～子育て中から子育て終了後まで～
 開催日：12月11日（水）10：00～セミナー 11：00～個別相談
 開催場：桑名子育て支援センター「キラキラ」
 参加者 セミナー参加者数：4名

(2) 首都圏における就職支援アドバイザー事業

新型コロナウイルス5類移行に伴い、対面での相談やイベントの件数、割合が増加しつつあります。一方で、オンラインツールを利用した相談やイベント参加スタイルも定着し、利用者の都合に合わせた「ハイブリッド」「ミックス型」での対応が求められていると考えられます。このような傾向に則した柔軟な対応で、U・Iターン就職相談や、大学との面談、イベント対応などを積極的に行い、事業実施に努めました。

① 移住相談センターにおける就職相談・紹介・企業情報の提供の実施

昨年度に比べ、対面での相談件数が増加したものの、首都圏エリア以外からのオンライン利用の相談やセミナー参加も途絶えることがなく、今後も双方への対応が必要と思われれます。

年代の内訳としては、30代～40代に加え、20代の相談件数も増加しています。

表8 首都圏 移住相談センターにおける就職相談・紹介・企業情報の提供の実施

	個別相談				計	新規
	対面	オンライン	電話	メール		
4月	4	1	0	0	5	5
5月	6	1	0	4	11	7
6月	8	1	1	3	13	10
7月	3	1	1	5	10	5
8月	1	1	2	2	6	4
9月	41	1	1	7	50	45
10月	7	2	1	0	10	10
11月	4	2	1	1	8	7
12月	5	1	0	2	8	6
1月	6	5	2	7	20	13
2月	6	2	2	1	11	5
3月	7	4	2	13	26	11
計	98	22	13	45	178	128

合計178件（目標値：就職相談件数 240件以上（新規150以上））

② U・Iターン就職セミナーの開催（目標値：年4回以上開催）

(1) 「三重県U・Iターン就職情報セミナー ～みえの主力産業研究【製造業編】～」

開催日：令和6年6月22日（土）11：45～13：15 オンライン開催

主催：三重県 共催：認定NPO法人ふるさと回帰支援センター

運営： 公益財団法人三重県労働福祉協会
 参加企業： 2社（内部トレーディング、トリックス）
 参加者数： 2名

(2) 「三重県U・Iターン就職情報セミナー ～みえの移住就職のリアル～」

開催日：令和6年9月8日（日） 13:00～14:30 ハイブリッド開催
 主催： 三重県 共催： 認定NPO 法人ふるさと回帰支援センター
 運営： 公益財団法人三重県労働福祉協会
 参加企業： 3社（尾鷲物産、林建設、ヴィゾンホテル）
 参加者数： 6名

(3) 「三重県UIターン就職情報セミナー ～みえの農業おしごと事情～」

開催日：令和6年11月30日（土） 11:45～13:15 オンライン開催
 主催： 三重県 共催： 認定NPO 法人ふるさと回帰支援センター
 運営： 公益財団法人三重県労働福祉協会
 セミナー講師： 三重県農林水産部 担い手支援課 山川氏、大西氏
 農業基盤整備課 梅村氏

参加者数：9名

(4) 「三重県UIターン就職情報セミナー ～みえのUIターン就職・耳寄り情報～」

開催日：令和7年3月1日（土） 13:00～14:30 ハイブリッド開催
 主催： 三重県 共催： 認定NPO 法人ふるさと回帰センター
 運営： 公益財団法人三重県労働福祉協会
 セミナー講師： 三重県産業雇用安定センター 三重事務所 所長 藤野氏
 三重県 雇用対策課 若者・女性雇用班 班長 田中氏

参加者数12名

③大学生のU・Iターン就職支援

大学に訪問しての面会機会が増え、キャリアセンター担当者とのコミュニケーション、関係構築が進めやすくなりました。一方でイベントは未だオンラインでの開催が主流（対面開催は3校のみ）となっており、学生とのコミュニケーションが十分図れない状況となっております。

表9 首都圏大学 U・Iターン就職支援実績

	就職担当課との面談 (目標値：延べ60回以上)		イベントへの参加		
	対面	オンライン	対面	オンライン	詳細
4月	2	1	0	0	
5月	5	0	0	1	専修大学 (0名)
6月	4	0	1	0	神奈川大学 (2名)
7月	6	0	0	1	東海大学 (0名)
8月	1	0	0	0	
9月	3	0	0	0	
10月	4	0	0	2	16日 LO 活意見交換会 25日 創価大学 (2名)
11月	0	1	0	2	7日 神奈川大学 (0名) 13日 東海大学 (1名)
12月	0	0	1	0	3日 東京農業大学 (3名)

1月	0	0	0	1	18日LO活説明会(4名)
2月	3	0	0	0	
3月	1	0	0	0	
計	29	2	2	7	

合計40回(目標数値:延べ60回以上)

(3) 就職氷河期世代再チャレンジ応援窓口運営業務

① 就労サポート業務

おしごと広場みえでの相談業務に加え、第1、第3の月2回、土曜開所を実施しています。
また、氷河期世代についての情報をおしごと広場みえホームページに掲載し、X(旧Twitter)・Facebookに記事をアップするなど、広報に努めました。

表10 カウンセリング実施件数

	対面	電話 web 音声	web 面談	チャット	メール	合計
4月	27	0	1	0	0	28
5月	18	3	2	0	0	23
6月	19	1	4	0	0	24
7月	50	1	1	0	0	52
8月	29	2	2	0	0	33
9月	40	4	1	0	4	49
10月	36	7	6	0	4	53
11月	56	8	7	0	13	84
12月	41	4	2	0	3	50
1月	31	2	4	0	10	47
2月	56	11	4	0	2	73
3月	45	7	12	0	1	65
合計	448	50	46	0	37	581

② 事業所開拓業務

多くの企業・関連機関を訪問し、事業の周知及び協力要請を行いました。

表11 事業所訪問件数

	事業所訪問	WEB 面談	合計	就業体験・社会体 験受入事業所数
4月	11	0	11	1
5月	13	0	13	1
6月	14	1	15	1
7月	17	0	17	8
8月	25	0	25	1
9月	15	0	15	1
10月	3	0	3	0
11月	9	0	9	5

12月	9	0	9	1
1月	6	0	6	4
2月	29	0	29	13
3月	6	0	6	1
合計	157	1	158	37

合計 158 件(目標値 県内事業所訪問 140 件)

③事業所向けセミナー開催業務

(1) 就職氷河期世代活躍支援プロジェクト

10月22日(火) オンライン開催

主催：三重県 企画・運営：三重県労働福祉協会 おしごと広場みえ内 マイチャレ三重

・第一部 テーマ：『就職氷河期世代活躍支援』にご活用いただける助成金の紹介

講師：三重労働局 職業安定部 職業対策課

・第二部 テーマ：「就職氷河期世代を迎えるための人事制度とバックアップ体制」

講師：前田 智宏氏(株式会社チームグリーン 代表取締役)

参加者数：31名

④支援機関研修会開催業務

(1) 就職氷河期世代支援機関研修会

2月25日(火) 13:30~16:00

主催：三重県 企画・運営：三重県労働福祉協会 おしごと広場みえ内 マイチャレ三重

・第一部 講演 テーマ：「岐阜県の人材確保の取り組みと就職困難者の方への支援について」

・第二部 ワークショップ テーマ「就職困難者の方への支援」

※講演・ワークショップともに、講師は

・増田 雅彦氏(岐阜県中小企業総合人材確保センター センター長)

・山口 朱美氏(岐阜県総合人材チャレンジセンター ぎふJobステーション 運営責任者)

参加者数 来場参加：11名/オンライン参加：5名

⑤合同企業説明会開催業務

(1) マイチャレ三重 合同企業説明会

① 7月27日(土)

会場：アスト津5階 ギャラリー1

主催：三重県 企画・運営：三重県労働福祉協会 おしごと広場みえ内 マイチャレ三重

参加企業数：11社

参加企業

林建材株式会社、藤原工業株式会社、トリックス株式会社、社会福祉法人三重ベタニヤ、株式会社ニシタニ、株式会社コスモス・コーポレーション、株式会社丸協食産、

旭建材株式会社、三重県観光開発株式会社、株式会社中勢ゴム、

三重総合警備保障株式会社

参加者数：25名

② 9月28日(土)

会場：伊勢商工会議所 4階 中ホール

主催：三重県 企画・運営：三重県労働福祉協会 おしごと広場みえ内 マイチャレ三重

参加企業数：10社

参加企業

株式会社山下組、株式会社石吉組、株式会社安藤塾、株式会社アクアイグニス、
株式会社ホンダカーズ三重、三重総合警備保障株式会社、社会福祉法人洗心福祉会、
株式会社コスモス・コーポレーション、株式会社サカイ引越センター、株式会社アイ・シー・エ
ス、株式会社ホスピタリティオペレーションズ、社会福祉法人恒心福祉会

参加人数：7名

③ 12月7日（土）

会場：ハイトピア伊賀 5階 多目的大研修室

主催：三重県 企画・運営：三重県労働福祉協会 おしごと広場みえ内 マイチャレ三重

参加企業数：10社

参加企業

三重中央開発株式会社、まねきや硝子株式会社、株式会社サカイ引越センター、
株式会社BANKAN わものや、株式会社クオリティ・ジャパン、柳河精機株式会社、
株式会社ホンダカーズ三重、社会福祉法人洗心福祉会、株式会社ライフ・テクノサービ
ス、株式会社日本グリーン

参加人数：5名

④ 2月8日（土）

会場：四日市市地場産業振興センター 6階ホール

主催：三重県 企画・運営：三重県労働福祉協会 おしごと広場みえ内 マイチャレ三重

参加企業数：13社（うち、大雪のため1社辞退）

参加企業

株式会社サカイ引越センター、株式会社ライフ・テクノサービス、株式会社丸協食産 鈴鹿工
場、前田運送株式会社、株式会社水谷運輸倉庫、柳河精機株式会社 亀山本社、株式会社日本
グリーン、株式会社日本陸送、社会福祉法人 和順会、エス・エヌ・ケー・テクノ株式会社、
三重県国民健康保険団体連合会、株式会社峰商店、株式会社ホンダ四輪販売三重北（Honda
Cars 三重北）・株式会社オートモール（Audi・Volkswagen・ヴァーサス）

参加人数：4名

(4) 運営管理に係る業務

①運営・管理

I 利用者情報の登録管理 等

ア 利用・就職状況の把握

(ア) 延べ利用者、新規登録者、就職者数及び就職率について把握し、毎月「現場代表者会議」にて関係機
関と共有しました。

(イ) 利用者アンケートの実施

10月・2月の2回実施しました。

イ 土曜相談年間利用者数

運営事業年間利用者数 391名

氷河期事業年間利用者数 91名

合計 482名

利用者情報の分析や評価検証、活用

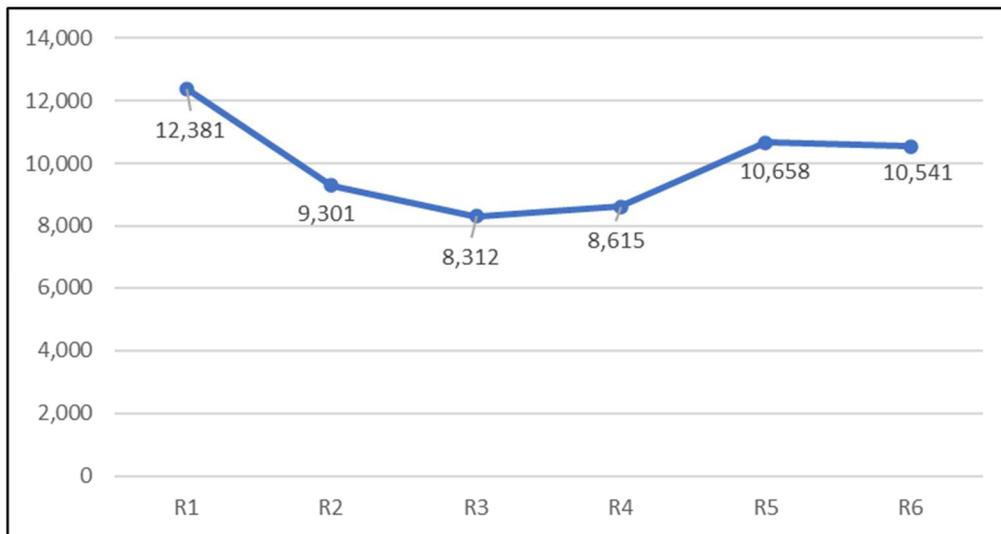
ア. 利用者、新規登録者、就職者数及び就職率についての集計を行いました。

- (ア) 延べ利用者数：(年度目標) 9,800 人
対前年比：98.9%

表 13 延べ利用者数

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
年度合計	12,381	9,301	8,312	8,615	10,658	10,541

図 1 延べ利用者数



- (イ) 新規登録者数：(年度目標) 1,280 人
対前年比：88.8%

表 14 新規登録者数

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
年度合計	1,285	1,006	1,113	1,217	1,263	1,121

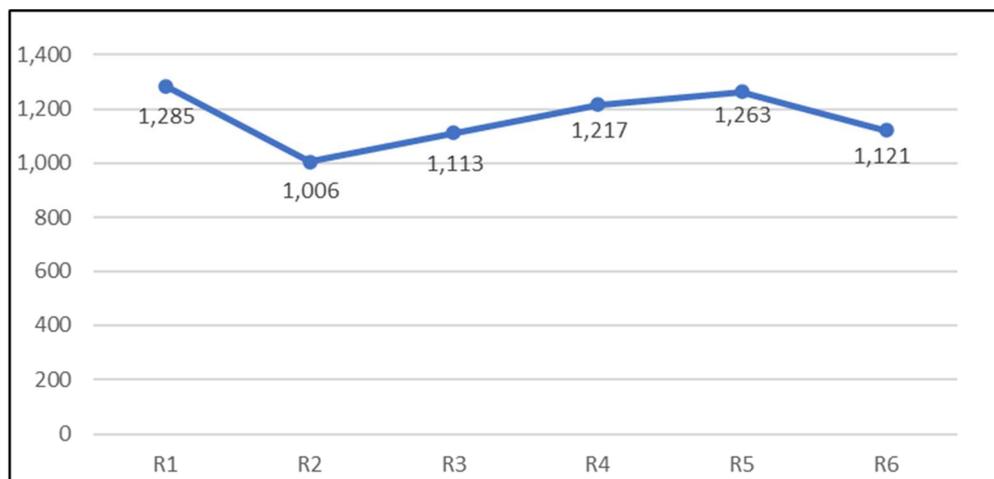


図 2 新規登録者数

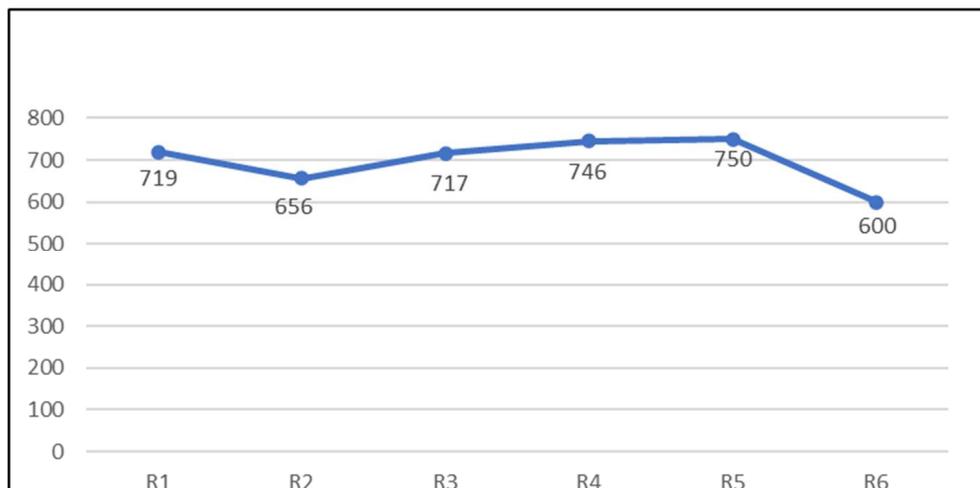
(ウ) 就職者数

対前年比：80.0%

表 15 就職者数

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
年度合計	719	656	717	746	750	600

図 3 就職者数



イ. 利用者情報の分析を行い、支援サービスの成果や課題を把握し、新たなサービスの提案及びサービスの見直しに活用しました。

(ア) 施設延べ利用者の解析

施設利用者数：10,541名

目標数値：9,800名

年度目標 9,800 名に対し、10,541 名となりました。(対前年比 98.9%)

月毎に見ると、4月は前年度より大幅に増えて122.4%増となっています。これは新卒学生の就職活動が早期化していることから、運営事業の利用者が増えていることに加えて、三重大学PRガイダンスを行ったことによるものと思われます。

5月・6月は減少に転じています。これは新卒学生の就職活動が一段落したことと、若年者地域連携事業実績の減少や県内大学出張相談利用者の減少、及びサポステ利用者の減少によるものと思われます。

7月・8月については、運営事業で開催した公務員講座に多くの利用者があったことから、大幅に増加しています。

9月に入り、運営事業・氷河期事業の利用者は増えているものの、若年者地域連携事業利用者及びサポステ利用者の減少により、昨年度より減少しています。

10月には、鳥羽商船高等専門学校における就職ガイダンスにより増加しているものの、運営事業利用者が昨年度より減少しました。これは予約受付システム RESERVA を導入したことで、以前のような柔軟な予約受付ができなくなったことによるものと考えます。

11月につきましては、昨年は11月に開催された移住フェア in 大阪の開催が12月になったことや県内大学出張相談利用者の減少及びサポステ利用者の減少が影響したものと思われます。

12月は、移住フェア in 大阪の参加者が多かったことと、若年者地域連携事業の利用者が報告されたことにより前年度比155.3%の増加となっています。

1月につきましては、運営事業利用者が増加したことと、若年者地域連携事業実績報告により、前年度より増加となりました。

2月は運営事業利用者は増えているものの、新卒応援HW利用者減や若年者地域連携事業実績の減少により、前年度比56.5%減となっています。

3月も前年度比68.1%と大幅に減少しました。若年者地域連携事業実績及びサポステ利用者的大幅減少による影響と考えます。

(イ) 新規登録者の解析

新規登録者数：1,121名 目標数値：1,280名

新規登録者については、年度目標1,280名に対し1,121名と69名マイナスとなり、前年に比較すると142名マイナス、率で88.8%との結果となりました。

月単位で見ると、4月は予約システムRESERVA導入により、既存の利用者も新規登録し直したことからと考えられます。

5月については、新卒学生の就職活動が一段落したことにより、利用者同様減少となりました。

6月については、公務員対策講座開催により、前年度比120%の増加となりました。

7月に入り、公務員対策講座の利用者は多かったものの、既に6月に新規登録済みの方など、リピーターによる利用が多かったことから、新規登録者は前年より減少となっています。

8月はこの時期に多い公務員試験不合格者をはじめとする新卒未内定者や転職希望者が少なかったことにより、減少となりました。

9月は公務員試験後期日程応募者の増加により、新規登録者は増加となりました。

10月は公務員対策試験相談の増加と転職希望者が増加したことから新規登録者も増えました。

11月は例年この時期に実施する皇學館大学におけるPRガイダンス&登録会において、登録方法を登録用紙による登録からRESERVAに変更したところ、例年60名程度に対して5名程度と大幅に減少してしまいました。

12月は県内大学出張相談利用者減等により、減少となりました。

1月はやや持ち直したものの、2月は利用者減少により新規登録者も減少となりました。

3月に入り、三重県庁早期選考の影響等で、新規登録者は前年度比145.3%の増加となりました。

(ウ) 新規登録者の就職率の解析

県内就職率：65.2% 目標数値：新規登録者のうち就職した者の県内就職率 65.0%

令和6年から、新規登録者のうち就職した者の県内就職率が新たに目標設定されました。

おしごと広場運営事業では、利用者全体の就職状況を把握しつつ、県内就職者率の調査に努めてまいりました。結果として、目標65.0%に対し65.2%となり目標達成しました。

Ⅲ 職員の資質向上

ア.「キャリアコーディネーター」「就職氷河期世支援専門員」のスキルアップ研修を実施しました。

表16 職員研修：職員の資質向上

開催日	セミナー内容	受講者
9月11日	キャリアコンサルティングセミナー 講師：水井寿美	森部敦子、中村智子、尾崎睦実、矢代祐子
9月24日	就労支援発達障害の特性に応じた 理解と対応 講師：森部敦子	水井寿美、中村智子、尾崎睦実、矢代祐子
9月20日	働き方改革等の先進事例企業 視察および意見交換	視察者 水井寿美、中村智子
9月27日	働き方改革等の先進事例企業 視察および意見交換	視察者 森部敦子、尾崎睦実

イ.若者就業サポートステーション・みえを含むおしごと広場みえ関係機関と連携した研修会を開き、職員の資質向上を図りました。

表17 若者就労支援者ミーティング：職員の資質向上

開催日	テーマ	講師
7月1日	「障がい者就労・生活支援センター」について	津地域障がい者就業・生活支援センター

		所長 後藤 勇介氏
10月21日	「三重県建設業活性化プラン2024」について	三重県県土整備部公共事業運営課 主幹兼係長 吉村 裕也氏
2月10日	「地域の森林再生をめざして」 (三重の林業)について	中勢森林組合 理事参事 山崎 昌彦氏
		計3回

IV 広報

ア. 広報物の作成と配布

(ア) 街頭啓発活動

- 5月12日 三重県警採用試験受験者に対して、広報チラシの配布
- 6月16日 三重県職員、津市職員採用試験受験者に対して、広報チラシの配布
- 9月22日 三重県警、津市職員採用試験受験者に対して、広報チラシの配布
- 9月29日 三重県職員採用試験受験者に対して、広報チラシ配布

(イ) 県内高等学校（県立・私立）卒業生への周知

- 12月～3月 「おしごと広場みえ」チラシ配布
- 県立高等学校（全日制、定時制、通信制）全校 12,000 私立高校 14校 4,000名

イ. インターネット等による広報

(ア) おしごと広場みえホームページの改修

適宜対応、オンライン予約等の案内

(イ) ホームページの更新 : 170回

(ウ) SNSの更新

- Facebook 投稿：175件、フォロワー：180人
- X(旧 Twitter) 投稿：208件、フォロワー：382人
- Instagram 投稿：108件、フォロワー：294人

(エ) メルマガの発信

利用者向け、サポーター企業等向けメルマガ発信：計28件

(オ) 学内PRガイダンス

- 4月12日 三重大学スタートアップPRガイダンス
- 4月17日 三重大学スタートアップPRガイダンス
- 7月9日 名古屋学院U・Iターン就職ガイダンス
- 7月22日 金城学院大学U・Iターン就職ガイダンス
- 10月1日 鳥羽商船高等専門学校就職ガイダンス
- 10月2日 皇學館大学PRガイダンス
- 1月15日 皇學館大学PRガイダンス

V 県内企業のデータ管理

ア. みえの企業まるわかりNAVI（県内企業のデータベース）管理

掲載内容の変更を随時受け付け、その都度編集対応をしてきました。

- 登録企業 480社（3月末日時点）
- 更新企業 14社（3月末日時点）
- 新規掲載 8社（3月末日時点）

（10月末から1月にかけて順次掲載）

- イ. おしごと広場みえサポーター企業データ管理
 新規登録企業 66社 (3月末日時点)
 登録企業 712社 (3月末日時点)

VI その他 おしごと広場みえの管理運営に必要な業務

ア. 新型コロナウイルス感染症対策

- (ア) 来場者、職員用手指消毒液、検温計を常設しましたが利用については任意
- (イ) 事務スペースにおける飛沫感染防止パネルの設置
- (ウ) 相談フロアにおける飛沫感染防止パネルの設置

イ. 開所時間の延長

- (ア) 下記の日程は、公務員試験対策希望者が増加したため、土日祝開所にて個別相談およびセミナーを実施し対応しました。

【公務員試験対策のための臨時開所日】

6月22日(土)	利用者数：31名	面接カードの書き方&面接対策セミナー
6月29日(土)	利用者数：26名	面接カードの書き方&面接対策セミナー
7月6日(土)	利用者数：16名	面接カードの添削・面接対策
7月13日(土)	利用者数：21名	面接カードの添削・面接対策、模擬面接
7月20日(土)	利用者数：16名	面接カードの添削・面接対策、模擬面接
10月5日(土)	利用者数：17名	面接カードの書き方&面接対策セミナー
10月14日(祝月)	利用者数：12名	面接カードの書き方&面接対策セミナー
10月19日(土)	利用者数：6名	面接カードの添削・面接対策、模擬面接
10月26日(土)	利用者数：8名	面接カードの添削・面接対策、模擬面接

計 153名

②受付業務： 総合受付

- ・初めての来訪者への利用方法等の概要説明
- ・受付データの入力・集計及びリストの整理・作成とデータのバックアップを2人シフト体制で運用
- ・おしごと広場みえの受付管理項目の維持・改善、報告：延べ利用者数、新規登録者数、就職者数、就職率を集計し、報告する体制をとりました。(月報データの集計含む)

③統括マネジメント業務

毎月の利用状況等を踏まえ、関係機関へのフィードバックを進めてきました。延べ利用者数・新規登録者数・新規登録者の就職者数とも、昨年度を上回る結果となりました。

街頭啓発活動に注力するなど、利用者増加に努めてきた結果と総括しています。

今後も引き続き、利用者へのサービス向上及び新たな利用者開拓に向けて取り組んでいきたいと思っております。

I おしごと広場みえ構成機関及び関係機関との連携

ア 「現場代表者会議」

原則毎月第1火曜日開催

【出席者】

新卒応援HW：山崎、若年者地域連携事業：山本

サポステ：中川、おしごと広場みえ運営事業：彦坂、水井、マイチャレ三重：森部

【開催日】

4月9日、5月7日、6月4日、7月2日、8月6日、9月3日

10月1日、11月5日、12月3日、1月7日、2月4日、3月4日

II 県事業との連携

サポーター企業の登録拡大（前年より 70 社増加、合計 646 社）およびサポーター企業への県イベントの広報、県内出身学生保護者へのメールマガジン送信、みえの企業まるわかり NAVI サイトの維持・管理（依頼があった 18 件のページを編集・更新）などを進めてきました。

6. 事業目標、事業計画及び報告

1. 事業目標

表 18 事業目標

事業目標	年間目標	結果	目標達成率 (%)	前年度結果
延べ利用者数 (人)	9,800	10,541	107.5%	10,658
新規登録者数 (人)	1,280	1,012	79.0%	1,263
県内企業への就職率	65.0%	65.2%	100.3%	64.7%
キャリアコンサルティング実施件数	900 件以上	1,764 件	196%	1,431
利用者アンケート満足度	98.0%以上	93.4%	95.3%	98.5%
首都圏 就職相談件数	延べ 240 件以上	178 件	74.1%	188 件
首都圏 新規就職相談件数	150 件以上	128 件	85.3%	100 件
氷河期 就労体験受け入れ企業数	15 社以上	37 社	246%	20 社
氷河期 事業所向けセミナー	30 人以上	31 人	103.3%	37 人
氷河期 利用者満足度	98.0%以上	100%	102%	98.5%
氷河期 合説参加人数	延べ 50 人以上	41 人	82%	57 人
氷河期 就職相談件数	延べ 600 件以上	581 件	96.8%	730 件

今年度の特徴としては、①昨年度に続き、公務員試験応募者からの相談が多かったこと、②土曜相談を中心に「就職氷河世代」の利用者が昨年 비해倍増したこと。③運営総合事業として、昨年度に引き続き、「就活デビュー講座」や「インターンシップ等説明会」を開催し、利用者目線に立った事業に注力したこと。④新卒応援 HW との共催で「模擬面接会」を展開したことなど、これらの要因により、三重県の優先課題の一つである県内就職率の向上、県内就職率 KPI 65.0%に対し 65.2%と達成することができました。

【令和7年度の課題】

- ① 各事業の事業目標の達成
- ② 令和8年度の委託事業を見据えた事業推進

三重労働局受託事業

地域若者サポートステーション事業 令和6年度事業報告

【事業目標／実績】

項目	目標	実績	
①就職率(全体)	67.9%	57.7%	112/194
うち職場体験プログラム参加者就職率	50.0%	75%	30/40
②就職等率(40代無業者)	35.0%	7.1%	1/14
③定着率	76.9%	88.7%	
④利用者満足度	90.0%	97.9%	
⑤新規登録件数	213件	194件	
⑥就職等件数	145件	112件	
⑦中退者情報共有件数	5件	0件	
⑧アウトリーチ支援件数	10件	0件	
⑨アウトリーチ支援によるサポステへの誘導件数	5件	0件	
⑩相談件数	2500件	1658件	
⑪職場体験件数	60件	40件	

1 相談支援事業

【1】相談支援窓口の設置

(1)拠点相談窓口

〒514-0009 津市羽所町 700 アスト津ビル 3階 月～金、第2・第4土曜 9:00～18:00、(祝日・年末年始は除く)

①拠点相談

若者就業サポートステーション・みえ

就職氷河期世代就労支援センター(サポステ・プラス)

・相談件数:1658件 (うち拠点面談:998件)

(2)出張相談窓口(相談件数)

①出張相談

・亀山市(8件)

亀山市羽若町 7-10 青少年総合支援センター(毎月第1金曜日 13:00～17:00)

・鈴鹿市(69件)

鈴鹿市神戸 1丁目 18-18 鈴鹿市役所 7F(毎月第2・4水曜日 13:00～17:00)

・松阪市(128件)

松阪市本町 松阪市産業振興センター(毎月第2・4金曜日 13:00～17:00)

- ・臨時出張相談(54件)
- ・ハローワーク鈴鹿(33件)
- ・ハローワーク津(44件)
- ・ハローワーク松阪(52件)
- ・電話相談(301件)
- ・メール相談(0件)

(3)相談支援事業

① 基盤的支援メニュー

- ・職場体験説明会:16人/12回
- ・自分未来予想図:2人/1回
- ・GATB(紙筆):15人/6回
- ・GATB(器具):13人/6回
- ・GATB(HW):61人/8回

② 実践的支援メニュー

- ・アルバイト活動入門セミナー①～④:33人/16回
- ・労基法:1人/1回
- ・マナー講座:5人/2回
- ・アサーション&メンタルヘルス:5人/1回
- ・パソコンクラブ:62人/17回

③ 職場体験プログラム:40名

- ・体験先に就職:28名
- ・体験先以外に就職:2名
- ・未就職:10名
- ・中止:0名
- ・職場体験先 開拓件数

業種	件数
医療・福祉(介護)	4件
運輸業	1件
卸売・小売業	5件
宿泊・飲食業	2件
製造業	4件
農林水産業	3件
前期では分類できない事業	3件
計	17件

三重県 雇用経済部受託事業

ジョブエスコート事業 令和6年度事業報告

1 就労前スキルアップ訓練事業

※延べ50人程度（うち、就職氷河期世代15人程度）

就労前スキルアップ訓練事業（参加者実数）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	（内数）
若者就業サポートステーション・みえ	6	7	9	4	7	5	7	4	4	5	2	2	62	5

就労前スキルアップ訓練事業（参加者延人数）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	（内数）
若者就業サポートステーション・みえ	7	10	12	4	10	5	8	6	7	6	2	4	81	5

就労前スキルアップ訓練事業（実施回数）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
若者就業サポートステーション・みえ	2	2	2	1	3	1	2	2	2	2	1	2	22

※1人あたり5日程度の就労体験を延べ10人程度（うち、就職氷河期世代は延べ

2 就労体験及び社会体験事業

3人程度）実施

就労体験事業（参加者実数）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	（内数）
若者就業サポートステーション・みえ	0	1	0	0	1	0	1	2	3	0	0	0	8	0

就労体験事業（実施延べ人数）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	（内数）
若者就業サポートステーション・みえ	0	1	0	0	1	0	1	2	3	0	0	0	8	0

就労体験事業（実施先の事業所数）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
若者就業サポートステーション・みえ	0	1	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	5

社会体験事業（参加者実数）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	（内数）
若者就業サポートステーション・みえ	5	11	9	14	3	5	7	9	2	3	3	5	76	9

社会体験事業（実施延べ人数）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	（内数）
若者就業サポートステーション・みえ	6	13	14	18	3	6	8	11	2	3	4	5	93	15

社会体験事業（実施先の体験場所数）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
若者就業サポートステーション・みえ	2	2	6	5	2	2	2	3	1	1	3	1	30

3 長期無業理解促進事業

※年2回 参加者：各20人程度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	(内数)
保護者等向けセミナー他（参加者実数）														
若者就業サポートステーション・みえ	4	3	3	0	2	2	3	2	0	5	2	1	27	0

4 就職者数

※ 就職等件数目標 132人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	(内数)
就職者数	3	5	2	4	7	3	9	3	2	1	20	6	65	10
就職等件数	5	7	2	7	15	3	13	7	11	4	25	13	112	12

三重県 教育委員会事務局受託事業

成長・実感・達成！多様な生徒の学び・進路実現事業 令和6年度事業報告

【中勢地域】

実施時期	実施状況及び具体的内容等
11月11日～1月31日 12月23日・3月3日 1月30日 2月6日	<p><進路相談> 計 生徒4人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津工業高校 3年生1人 ・みえ夢学園高校 3年生1人 ・亀山高校 3年生1人 ・みえ夢学園高校 3年生1人
6月11日 7月18日 7月24日～30日	<p><職場実習> 計 生徒2人 9日間</p> <p>① 久居農林高校 3年生1人 5日間 実習先：花のトヨタ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打合せ（進路担当教諭、本人、保護者、職場体験コーディネーター、担当カウンセラー） ・見学（本人、保護者、職場体験コーディネーター） ・体験5日間（うち24日、26日、30日 職場体験コーディネーター巡回） ・後日、業務日報・お礼状作成
11月19日 12月19日 12月24日～27日	<p>② 亀山高校 2年生1人 4日間 実習先：わたせい亀山店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打合せ（教育相談担当、本人、保護者、姉、職場体験コーディネーター、担当カウンセラー） ・見学 ・体験4日間（うち24日、26日、27日 職場体験コーディネーター巡回） ・後日、業務日報・お礼状作成
	<p>「進路相談」や「職場実習」を通じて、進路が決まった生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職内定した生徒 2人 ・津工業高校 1人 ・亀山高校 1人（2年生で体験した職場実習先にアルバイトで採用） ・久居農林の1名は進学決定 <p>・サポステ支援（登録）につながった生徒 2人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みえ夢学園高校 2人 <p>・他の支援機関（HWやナカポツ等）につながった生徒 0人</p>

<p>7月8日 9月9日 9月18日 10月7日 10月16日 10月21日 11月11日 11月18日 1月20日</p>	<p>＜ソーシャルスキルトレーニング＞ みえ夢学園高校 通級受講者：3年生8人</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 職業レディネステスト ② 職業理解 ③ 働く場面でのスキル：事務作業 ④ 働く場面でのスキル：コミュ力UP講座 ⑤ 働く場面でのスキル：電話のかけ方・受け方 ⑥ 働き方セミナー ⑦ 転職活動について ⑧ 求人票の見方・探し方 ⑨ 退職時に必要な事
<p>7月16日 10月23日 12月13日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス：自己理解（私Map作成） 午前・午後・夜間（計166人） ・インタビュー：夜間（1年生9人） ・ガイダンス：卒業生に向けて講義 午前・午後・夜間（計60人程度）
	<p>「ソーシャルスキルトレーニング」受講者のその後の進路</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職内定した生徒 3人 みえ夢学園高校 2人（令和5年度受講） みえ夢学園高校 1人（令和6年度受講） ・サポステ支援（登録）につながった生徒 14人 みえ夢学園高校 6人（令和5年度受講） みえ夢学園高校 8人（令和6年度受講） ・他の支援機関（HWやナカボツ等）につながった生徒 0人 HW：0人（令和 年度受講）
<p>6月12日 5月13日</p>	<p>＜その他、キャリア学習・進路指導の補助＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石薬師高校 「インターンシップ事前研修」における講師 内容：インターンシップにおけるビジネスマナー 対象生徒：2年生約100人 打合せ
<p>8月20日</p>	<p>＜高校生就労支援ネットワーク会議＞ 会場：みえ夢学園高校 参加者：29人 (就労支援機関)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津公共職業安定所 ・鈴鹿亀山障害者就業・生活支援センターあい ・津地域障害者就業・生活支援センターふらっと ・亀山市健康福祉部地域福祉課福祉総務グループ ・亀山市社会福祉協議会 地域福祉係・生活支援係

	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社 LITALICO ・公益財団法人三重県労働福祉協会 ・若者就業サポートステーション・みえ (学校関係者) ・飯野高校 (定時制) ・石薬師高校 ・亀山高校 ・久居高校 ・久居農林高校 ・みえ夢学園高校 (定時制) ・三重県教育委員会事務局高校教育課キャリア教育班 <p>その後のつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久居農林高校の就労に不安を抱える生徒について、面談・職場体験をすることとなった。 ・亀山高校の就労に不安を抱える生徒について、面談・職場体験をすることとなった。 ・津工業高校の採用に結びつきにくい生徒の面談をすることとなった。 ・亀山高校の進路未決定のまま卒業する生徒の面談をすることとなった。 ・みえ夢学園の進路未決定のまま卒業する生徒の面談をすることとなった。
--	--

【松阪・東紀州地域】

実施時期	実施状況及び具体的内容等
6月18日 6月25日	<p><進路相談> 計 生徒 保護者 1人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相可高校 担任、進路指導主任 保護者 1人 <p>(就職に不安を抱える3年生1人の担任、進路指導主任、保護者へ、サポステ支援の概要を伝えた)</p>
7月17、18日	<ul style="list-style-type: none"> ・飯南高校 三者懇談会 2年生 5人 <p><職場実習> 計 生徒0人 0日間</p> <p>「進路相談」や「職場実習」を通じて、進路が決まった生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職内定した生徒 1人 ・サポステ支援(登録)につながった生徒 0人 ・他の支援機関(HWやナカポツ等)につながった生徒 0人
6月17日	<p><ソーシャルスキルトレーニング></p> <p>飯南高校 放課後SST: 2年生 3人</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 事務作業体験(封入作業) <p>飯南高校 放課後就活準備セミナーSST: 2年生 7人</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自己理解

<p>10月24日 11月21日 12月12日 1月23日 2月21日 3月13日</p>	<p>② 自分未来予想図 ③ 職業理解 ④ アサーショントレーニング ⑤ 求人票の見方・探し方 ⑥ 面接対策・ビジネスマナー</p>
<p>6月21日</p>	<p>「ソーシャルスキルトレーニング」受講者のその後の進路 ・就職内定した生徒 7人 飯南高校7人（令和5年度受講） 飯南高校0人（令和6年度受講） ・サポステ支援（登録）につながった生徒 1人 飯南高校1人（令和5年度受講） 飯南高校0人（令和6年度受講） ・他の支援機関（HWやナカポツ等）につながった生徒 1人 ナカポツ：飯南高校1人（令和5年度受講） <その他、キャリア学習・進路指導の補助> 飯南高校 模擬面接 内容：模擬面接における面接官役 実施後コメントをフィードバック 対象生徒：3年生8人</p>
<p>8月28日</p>	<p><高校生就労支援ネットワーク会議> 会場：飯南高校 参加者：15人 （就労支援機関） ・松阪公共職業安定所 ・障害者就業・生活支援センターみらーち ・紀南地域障がい者就業・生活支援センターColors ・若者就業サポートステーション・みえ （学校関係者） ・松阪工業高校（定時制） ・相可高校 ・尾鷲高校（定時制） ・飯南高校 ・三重県教育委員会事務局高校教育課キャリア教育班 その後のつながり ・尾鷲高校（定時制）進路指導教諭より、「3月卒業した生徒から相談の電話が入ったら対応お願いします」と連絡があった。</p>

津市 受託事業

生活困窮者及び被保護者就労準備支援事業 令和6年度事業実績報告

1. 就労準備支援事業 平成27年度、生活困窮者自立支援法の施行に伴って創設された新たな支援制度。従来の雇用施策の枠組みでの支援になじまない層に対する支援を強化・充実させるための事業。
- (1) 支援事業
- 人員体制
- | | |
|------------------------|--------------|
| 就労準備支援担当者 | 1名 |
| 就労準備支援担当者（キャリアコンサルタント） | 1名（サポステ事業兼務） |
| 就労準備支援担当者補助 | 3名（事務局兼務） |
- 支援対象
- 津市が就労準備支援事業による支援が必要と認める生活困窮者
就労意欲や生活能力・稼働能力が低いなど、就労に向けた課題を多く抱える被保護者で、当事業への参加を希望する者
- 具体的には、
- ・決まった時間に起床、就寝できない等、生活習慣の形成・改善が必要
 - ・他者との関わりに不安を抱えており、コミュニケーション能力などの社会参加能力の形成・改善が必要
 - ・自尊感情や自己有用感を喪失している
 - ・就労の意欲が希薄、又は就労に関する能力が低い
- など、ハローワークにおける職業紹介、職業訓練等の従来の雇用施策によっては直ちに就労が困難な者
- 支援内容
- 就労準備支援プログラムの作成・見直し
- ・日常生活自立に関する支援
 - ・社会生活自立に関する支援
 - ・就労自立に関する支援

(2) 成 果

津市が、当該事業による支援を必要と認めた生活困窮者及び被保護者

14名 (前年同期 16名)

生活困窮者 : 30歳代1名、40歳代2名、50歳代1名

被保護者 : 40歳代4名、50歳代3名、60歳代3名

そのうち支援終了 5名 (前年同期 7名)

生活困窮者 : 30歳代1名 (正規社員として一般就労、生活保護終了)

40歳代1名 (生活保護受給により市社協の自立相談は終了)

被保護者 : 40歳代1名 (正規社員として一般就労、生活保護終了)

60歳代2名 (65歳となり就労準備支援終了)

そのうち新規ケース支援開始 5名 (前年同期 5名)

生活困窮者 : 40歳代1名、50歳代1名

被保護者 : 40歳代1名、50歳代2名

実 績 (令和6年4月～令和7年3月)

就労の実現 : 5名 30歳代1名、40歳代2名、50歳代2名 (前年同期 5名)

定着支援 : 8名 30歳代1名、40歳代4名、50歳代2名、60歳代1名 (" 8名)

就労体験 : 4名 30歳代1名、40歳代1名、50歳代2名 (" 4名)

相談支援回数 (下記の訪問・支援等の回数を含む) 649回 (前年同期 889回)

・訪問回数 87回 (" 152回)

・就労継続支援事業所・市社協他関係機関との協働 300回 (" 463回)

・事業所見学同行 7回 (" 15回)

・ハローワークへの同行等支援 3回 (" 13回)

個別セミナー開催

内 容	講 師	回 数	(前年同期)
職業適性検査 (VRT、GATB)	就労準備支援員	3回	3回
履歴書添削・作成支援	就労準備支援員	11回	25回
面接指導・模擬面接	就労準備支援員	16回	16回
ビジネスマナー教育	就労準備支援員	6回	6回
パソコン教育	就労準備支援員	8回	6回
原付免許取得指導	就労準備支援員	8回	4回
jobtag (職業検索・自己分析)	就労準備支援員	28回	—

(3) 3月末現在の支援対象人数 : 9名 (前年同期 9名)

生活困窮者 : 40歳代1名、50歳代1名

被保護者 : 40歳代3名、50歳代3名、60歳代1名

(4) 今後の課題

1. 健常者と障がい者の狭間の事例（いわゆるグレーゾーン）の人たちの社会参加が困難で、そのような人たちを受け入れる中間的就労の場も少ない。
2. 複合的要因（知的・発達障がい、精神疾患、金銭、引き籠り等）によって社会参加を阻害されている人々たちへの支援については、関係機関と連携しての対応が必要。
3. 長期の無業状態の人たちをはじめ、就労を阻害する個別要因を持つ人々たちに対し、個々の興味や課題に合わせたハンドメイドの支援プログラムや支援メニューの開発が必要。

(5) 事業目標

1. グレーゾーンの人たちの社会参加の場づくり

グレーゾーンの人たち（今後の課題1.）の社会参加の場として、厚労省が推奨している「生活困窮者自立支援法に基づく認定訓練事業」制度に基づいた中間的就労の受け入れ事業所の開拓を進めており、当期は以下のような利用状況となっている。

- ① 就労継続支援B型施設「河芸しいのみ事業所」（受け入れ稼働中）
 - ② 就労継続支援B型施設「工房T&T」（受け入れ稼働中）
 - ③ 就労継続支援B型施設「稲発クラブ」（受け入れ稼働中）
 - ④ 就労継続支援B型施設「ハレノヒ365」（新規開拓、受け入れ稼働中）
 - ⑤ 構内内職の一般事業所「三愛工業株式会社」（新規開拓、受け入れ稼働中）
 - ⑥ 就労継続支援A・B型施設「ピースワン」（新規開拓、受け入れ準備中）

今後、認定就労訓練事業所に限らず、一般企業・事業所、地域・ボランティア団体などの協力企業等の開拓を進め、被支援者の社会参加を可能とする中間的就労の場づくりを行っていききたい。

また、一般就労や就労訓練事業所の利用が困難な場合には、内職も中間就労の選択肢のひとつと考え、内職の仕事の開拓も行っている。

2. 関係機関との連携強化

ハローワークをはじめとした就労支援機関や福祉関係機関など被支援者の個別の課題に関係する機関との連携強化を図り、複合的要因に対して多面的アプローチを行うようにしていきたいと考え、取り組みを行っているところである。今後は、更なる多様な関連機関との連携強化を図っていききたい。

当期では、津市地域障がい者就業・生活支援センター「ふらっと」や障害年金・福祉専門の社会保険労務士、津市障がい福祉課、市社協・ボランティアセンターなどとの連携により活動を行っている。

3. 多様な支援メニューの開発

被支援者個々の課題や状態像に合わせて支援プログラムや支援メニューを作成して実施している。今後も支援メニューの充実を図るとともに、関係機関の支援メニューの利用も取り入れていきたい。

当期では、サポステの職場体験利用や原付免許取得の支援により就労実現できたケースがあり、また個別のパソコン教室なども行っている。また当期からは、キャリアコンサルティングの職業生活設計の視点を取り入れ、被支援者が主体的に職業生活設計を考えられるように、自己理解や職業理解を促す支援を、jobtag（職業情報提供サイト）の職業情報検索や自己分析ツールの活用などにより実施している。

令和6年度 会館維持管理・法定点検状況表

点検項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数
冷温水発生機 点検	点検		29日			21日			1日			19日	○	年5回
	報告書		5/30			8/26			11/14			3/3		
冷温水発生機 チューブ清掃	点検												○	年1回
	報告書													
冷温水発生機 煤煙測定	点検					30日						25日		年2回
	報告書					10/16								
空調用自動 制御機器点検	点検		29日						15日					年2回
	報告書		9/4						12/10					
煤煙濃度計 校正点検	点検		29日											年1回
	報告書		9/4											
空調関係 水質検査	点検			10日		30日						25日		年2回
	報告書			6/19		9/24								
環境測定	点検		27日		22日		24日		25日		27日		24日	年6回
	報告書		5/30		7/29		9/27		12/2		2/4		3/31	
簡易専用水道水 水質検査	点検			14日							27日			年2回
	報告書			6/21							2/12			
貯水槽清掃	点検											9日		年1回
	報告書											3/14		
簡易専用水道水 施設検査	点検							23日						年1回
	報告書							11/5						
電気工作物 年次点検	点検					4日								年1回
	報告書													
電気工作物 定期点検	点検			10日		4日		7日		9日		12日		年6回
	報告書	4日												
浄化槽保守点検	点検	5 12 19 26	2 17 23 31	6 14 20 28	4 12 18 26	2 9 23 29	6 13 20 27	4 11 18 25	8 15 22 29	6 13 20 27	9 17 24 31	7 15 21 28	7 15 22 28	月4回
	報告書													
浄化槽法定検査	点検									6日				年1回
	報告書									1/6				
浄化槽水質検査	点検			3日						2日				年2回
	報告書			6/13						12/11				
浄化槽汚泥抜取	実施											1日		年1回
												2/17		
エレベーター点検	点検	17日	31日	14日	23日	14日	9日	25日	6日	20日	22日	10日	19日	年12回
騒音測定	点検									23日				年1回
	報告書									1/27				
自動ドア点検	点検	27日			27日			26日			18日			年4回
	報告書													
防火設備法定点検 防火扉・防火シャッター	点検						14日						15日	年2回
	報告書						12/16							
消防設備点検	点検					18日						16日		年2回
	報告書					9/24						3/19		
防火対象物点検	点検								12日					年1回
	報告書								12/3					
非常灯点検	点検									22日				年1回
	報告書													
害虫防除	実施					9日							2日	年2回
	報告書					9/19							4/3	
ガラス清掃	実施				21日			14日				24日		年3回
月例点検報告書	点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	年12回
	報告書	5/2	6/12	7/9	8/13	9/10	10/16	11/14	12/10	1/21	2/12	3/19	4/4	

自動販売機月別「販売数」一覧表

【令和6年度】

(単位:本)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
地階	片田商事 (BF)	157	166	157	174	193	178	146	149	127	124	121	138	1,830	▲ 375
	明治牛乳 (BF)	188	242	205	289	219	277	371	166	77	177	193	247	2,651	▲ 749
1階	明治牛乳 (1F)	56	108	85	113	95	85	160	72	14	56	48	54	946	▲ 288
	FVイーストジャパン(1F食品)	237	161	236	186	222	264	194	171	108	87	78	97	2,041	▲ 1,348
	FVイーストジャパン(1F缶)	301	153	451	220	368	372	450	191	256	29	271	175	3,237	▲ 1,219
6階	明治牛乳 (6F)	70	98	99	190	179	132	210	47	28	48	36	34	1,171	▲ 503
	ヤクルト東海(6F)	203	121	164	265	155	210	298	101	84	72	60	85	1,818	▲ 1,045
	FVイーストジャパン(6F缶)	306	113	629	335	594	650	489	270	273	274	293	262	4,488	▲ 74
	FVイーストジャパン(6Fカップ)	165	127	120	146	194	150	13	210	113	193	107	203	1,741	▲ 79
合計		1,683	1,289	2,146	1,918	2,219	2,318	2,331	1,377	1,080	1,060	1,207	1,295	19,923	▲ 5,680

【令和5年度】

(単位:本)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
地階	片田商事 (BF)	184	148	199	201	204	206	181	241	184	135	141	181	2,205	457
	明治牛乳 (BF)	314	333	371	322	381	301	244	226	237	197	254	220	3,400	969
1階	明治牛乳 (1F)	91	107	115	134	134	120	162	111	77	55	81	47	1,234	363
	FVイーストジャパン(1F食品)	259	258	282	311	310	259	299	253	240	246	280	392	3,389	866
	FVイーストジャパン(1F缶)	349	263	404	421	481	479	417	448	309	225	363	297	4,456	1,191
6階	明治牛乳 (6F)	123	136	155	188	190	198	218	99	103	77	81	106	1,674	512
	ヤクルト東海(6F)	190	200	219	289	366	283	289	268	194	139	232	194	2,863	848
	FVイーストジャパン(6F缶)	330	233	364	402	346	714	574	425	383	237	291	263	4,562	183
	FVイーストジャパン(6Fカップ)	192	225	111	179	108	165	174	197	114	124	93	138	1,820	▲ 526
合計		2,032	1,903	2,220	2,447	2,520	2,725	2,558	2,268	1,841	1,435	1,816	1,838	25,603	4,863

自動販売機月別「手数料」一覧表

【令和6年度】

(単位:円)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
地階	片田商事 (BF)	3,265	3,590	3,390	3,735	4,590	3,910	3,050	3,100	2,645	2,570	2,505	2,855	39,205	▲ 8,380
	明治牛乳 (BF)	5,076	6,534	5,535	7,803	5,913	7,479	10,017	4,482	5,373	4,779	5,211	6,669	74,871	▲ 16,929
1階	明治牛乳 (1F)	784	1,512	1,190	1,582	1,330	1,190	2,240	1,008	994	784	672	756	14,042	▲ 3,234
	FVイーストジャパン(1F食品)	1,905	1,278	1,817	1,498	1,769	1,190	1,524	1,280	760	598	555	690	14,864	▲ 10,919
	FVイーストジャパン(1F缶)	10,411	5,232	15,863	7,743	12,713	2,093	15,125	6,388	8,507	952	8,993	5,558	99,578	▲ 55,899
6階	明治牛乳 (6F)	1,960	2,744	2,772	5,320	5,012	3,696	5,880	1,316	1,092	1,344	1,008	952	33,096	▲ 13,776
	ヤクルト東海(6F)	6,160	3,525	4,717	7,840	4,534	6,306	8,653	2,957	2,607	2,284	1,861	2,547	53,991	▲ 28,431
	FVイーストジャパン(6F缶)	10,628	4,272	22,203	11,664	20,747	22,394	16,678	9,209	9,403	9,372	9,441	8,654	154,665	▲ 7,413
	FVイーストジャパン(6Fカップ)	6,722	5,167	4,846	5,720	7,648	5,979	504	7,167	3,801	6,610	3,615	7,116	64,895	▲ 6,761
合計		46,911	33,854	62,333	52,905	64,256	54,237	63,671	36,907	35,182	29,293	33,861	35,797	549,207	▲ 151,742

【令和5年度】

(単位:円)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
地階	片田商事 (BF)	3,970	3,255	4,375	4,375	4,480	4,425	3,845	5,130	3,955	2,875	2,980	3,920	47,585	9,375
	明治牛乳 (BF)	8,478	8,991	10,017	8,694	10,287	8,127	6,588	6,102	6,399	5,319	6,858	5,940	91,800	26,163
1階	明治牛乳 (1F)	1,274	1,498	1,610	1,876	1,876	1,680	2,268	1,554	1,078	770	1,134	658	17,276	6,020
	FVイーストジャパン(1F食品)	1,858	1,914	2,139	2,289	2,286	1,976	2,211	1,907	1,849	1,984	2,272	3,098	25,783	7,161
	FVイーストジャパン(1F缶)	12,820	9,482	14,119	14,878	16,889	16,354	14,002	15,305	10,554	8,611	12,357	10,106	155,477	40,943
6階	明治牛乳 (6F)	3,444	3,808	4,340	5,264	5,320	5,544	6,104	2,772	2,884	2,156	2,268	2,968	46,872	11,650
	ヤクルト東海(6F)	5,459	5,904	6,593	8,338	10,325	8,044	8,319	7,720	5,505	3,927	6,552	5,736	82,422	23,749
	FVイーストジャパン(6F缶)	11,287	8,193	12,884	14,111	12,252	25,152	20,306	15,280	13,862	8,672	10,709	9,370	162,078	15,345
	FVイーストジャパン(6Fカップ)	7,064	8,240	4,384	7,070	4,287	6,548	6,865	7,822	4,650	5,249	3,840	5,637	71,656	▲ 13,052
合計		55,654	51,285	60,461	66,895	68,002	77,850	70,508	63,592	50,736	39,563	48,970	47,433	700,949	127,354

第4期中期経営計画

〈令和6年度～令和8年度計画〉

【令和7年度補強修正版】

コンセプト（基本視点）

Connecting to the next 50 years（次の50年につなぐ）

第3期中期経営計画（令和2年度～令和4年度計画）期間においては、コロナ禍による影響をまともに受ける期間となったことや、特に令和4年度においては、ロシア・ウクライナ情勢の影響によるエネルギー価格の高騰や円安に伴う物価高騰により、当協会の経営にも大きなダメージを与える年度でありました。

また、令和5年度は、三重県労働福祉協会創立50周年（公益財団法人設立10周年）を迎える節目の年度でもありましたが、会議室利用料金・入居団体負担金の改定（引上げ）や経費削減等による収支安定に努めるとともに、先行き不透明な状況を見極めるための年度とし、令和6年度からの新たな中期経営計画の策定に向けた準備期間として位置付け、単年度計画として展開してきました。

こうした状況を踏まえ、基本的には第3期中期経営計画のビジョンである「勤労者のための組織として事業利用促進を通じて役割を発揮する」を継承し、近年の社会経済情勢や労働環境の変化に対峙しながら「**次の50年につなぐ**」ためのファーストステップの計画とします。

ビジョン（将来像）

勤労者のための組織として事業の利用促進を通じて役割を発揮する

マネージメント・ポリシー（経営方針）

1. 質の高いサービスで勤労者の経済的・文化的地位の向上に寄与する
2. 働きがい・生活安定の実現に向けて求職者に寄り添った支援を行う
3. 安定的な経営基盤を長期維持するため内部管理態勢の強化に努める

第4期中期経営計画の到達目標

会議室稼働率
50%

就労支援者数
1,900名

正味財産残高
3,500万円

1. 年間を通じて会議室の全日稼働率 50%以上を目指します。
2. 各就労支援事業を通じて年間 1,900 名[※]以上の求職者を支援します。(※実人数)
3. 第3期中期経営計画最終年度の正味財産残高 3,500万円を維持します。
※第3期中期経営計画最終年度(令和4年度)の正味財産残高は33,582,304円です。

第4期中期経営計画の取り組み課題

I. 施設貸与事業

1. 勤労者福祉会館としての役割発揮
2. 利用者・入居者の満足度向上
3. 各設備・施設の充実

II. 就労・就業事業

1. 就労支援事業の適正な運営
2. おしごと広場みえ運営事業の強化
3. サポートステーション事業の強化

III. 文化事業

1. 利用者の満足度向上
2. 労働団体等との協賛

IV. 会館維持・管理事業

1. 貸与施設の老朽化対応
2. 会館の安定的な維持管理

V. 売店等事業・その他

1. 販機売上増に向けた工夫
2. ボランティア活動の継続

VI. 内部管理態勢

1. 部統制が機能する事業活動
2. 法令遵守・環境に配慮した事業活動
3. 正な会計処理と安定的な収支確保

第4期中期経営計画の取り組み課題に対する施策

I. 施設貸与事業

△:検討、◎:実施、○:継続

取り組み課題	施策事項	実施時期		
		R6年度	R7年度	R8年度
1. 勤労者福祉会館としての役割発揮	① 労働団体、労働者福祉団体等との連携による会議室利用促進を図るとともに、既利用団体や関係団体等に利用促進を働きかけます。	○	○	○
	② HP・リーフレット等での協会情報の発信や、デジタルサイネージで福祉事業団体等の情報発信を継続します。	○	○	○
	③ 会議室の貸出は、勤労者・労働団体等が行う福祉・厚生・文化活動推進のために資する研修・教育・会合等であるか適正に管理します。	○	○	○
	④ 会議室のより効率的な貸出方法(貸出単位・延長廃止等)への見直しを検討し、将来のWeb予約導入に向けた課題整理を進めます。	△	△	◎
	⑤ 現在、空室となっている地階事務室(フロア)への入居団体の募集を強化し、会館運営の収支改善に寄与します。	◎	—	—
2. 利用者・入居者の満足度向上	① 会議室の利用者アンケート等により利用者ニーズを把握し、満足度向上に結び付けます。	△	◎	○
	② 入居団体の代表者で構成する管理運営委員会で入居団体の意見・要望等を把握し、満足度向上に向け改善を進めます。	○	○	○
	③ 改正健康増進法に基づく喫煙室であるかを再検証し、「喫煙室の屋外化」を検討・実施します。	△	△	◎
	④ 入居団体の意見等を有効的なツールを用いて把握し、満足度向上に繋がります	△	◎	○
【令和7年度 追加計画】 3. 無人店舗「Maxマート」の利用促進	① ランニングコストの軽減を目的に販売実績の拡大に向けた利用促進を進めます。(※売上実績向上がランニングコスト減に繋がられる)		◎	○
	② イートインスペースの設置に向けた検討を進めます。		△	◎
4. 各設備・施設の充実	① 会議室案内のデジタルサイネージを有効活用し、各種情報提供を継続していきます。	○	○	○
	② 研修室の設備(音響設備・演台等)を更新します。	◎		
	③ 特別会議室の机・椅子を更新します。		◎	
	④ 第3会議室の机・椅子を更新します。			◎

II. 就労・就業事業

△:検討、◎:実施、○:継続

取り組み課題	施策事項	実施時期		
		R6年度	R7年度	R8年度
1. 就労支援事業の適正な運営	① 施設貸与事業への影響(事務・収支への負荷)を踏まえ、新たな受託事業の拡大は行わないこととします。	◎	○	○
	② 労福協、連合と連携して受託事業の周知を図り、就労・就業支援事業に資する取組を行います。	○	○	○
2. おしごと広場みえ運営事業の強化	① 事業進捗を部門職員全体で共有するとともに、改善事項があれば反映し、目標必達に向けた事業を展開します。	○	○	○
	② 外部研修およびOJT研修など多様な研修を受講し、職員のスキルUPにつなげます。	○	○	○
3. 地域若者サポートステーション事業の強化	① 各支援機関が実施する講演会やカウンセラー協会の研修会等に参加し、関係づくりを強化するとともに、職員のスキルUPに繋がります。	○	○	○
	② 市町の広報誌、関係機関へのリーフレット配布、ポスティングに加えマスメディアを活用し、サポステ三重の知名度UPを目指します。	○	○	○
4. その他の就労・就職支援事業の強化	① 「生活困窮者自立支援法に基づく認定訓練事業」制度に基づき、一定の配慮や支援が必要な方の社会参加の場づくりを進めます。	○	○	○
	② 就労支援事業統括者会議(年2回)を通じて、課題等の情報共有を図るとともに事業間の連携を強化します。	○	○	○

Ⅲ. 文化事業

△：検討、◎：実施、○：継続

取組み課題	施策事項	実施時期		
		R6年度	R7年度	R8年度
1. 利用者の満足度向上	① これまでの文化事業のアンケートを参考に、集客力の高い文化事業を検討・実施します。	○	○	○
	② 関係機関・団体や地域団体と連携し、必要に応じて「共催」「協賛」「後援」も含めて検討・実施します。	○	○	○
2. 労働団体等との協賛	① 労働団体等が実施する文化事業・イベントに協賛していきます。	○	○	○

Ⅳ. 会館維持・管理事業

取組み課題	施策事項	実施時期		
		R6年度	R7年度	R8年度
1. 貸与施設の老朽化対応	① 会館の老朽化・経年劣化に伴う設備等の更新・修繕を、長期計画を基本としながら三重県と連携して進めます。	○	○	○
	② 耐用年数(15年)、耐用運転時間(30,000H)を超越している「空調設備」の更新を行います。		◎	
2. 会館の安定的な維持管理	① 各種設備の法定点検・定期点検を励行し、不具合の回避や不具合の早期発見・修繕に努めます。	○	○	○
	② コロナ禍が収束に向かいつつあることを見据え、避難訓練・消火訓練など本格的な防災訓練を実施します。	◎	○	○

Ⅴ. 売店等事業・その他

取組み課題	施策事項	実施時期		
		R6年度	R7年度	R8年度
1. 自動販売機売上増に向けた工夫	① 自動販売機の稼働状況を確認し、また入居団体等の意見を聞きながら、商品ラインナップの変更や自動販売機の入替えを検討します。	○	○	○
	② イートインスペースの設置に向けた検討を進めます。		削除	削除
2. ボランティア活動の継続	① ジョイセフを通じた「思い出のランドセルギフト」を継続実施します。	○	○	○

Ⅵ. 内部管理態勢

取組み課題	施策事項	実施時期		
		R6年度	R7年度	R8年度
1. 内部統制が機能する事業活動	① 理事会、評議員会を通じて内部統制機能を発揮します。	○	○	○
	② 就労支援事業統括者会議等を通じて事業間連携を強化し、事業活動を健全かつ効率的に運営します。	○	○	○
	③ 内部統制の整備により、資源(時間・人・予算)を有効に活用することで、効率的な事業活動につなげます。	○	○	○
2. 法令遵守・環境に配慮した事業活動	① コンプライアンス意識の浸透・徹底を目的に、定期的に職員研修を実施します。必要に応じて外部講師による研修を行います。	○	○	○
	② コンプライアンスに関する職員向けアンケートを実施し、コンプライアンス違反やハラスメントの無い職場環境への改善を進めます。	◎	○	○
	③ 個人情報保護態勢を点検し、顧客情報の保護を徹底します。	○	○	○
3. 適正な会計処理と安定的な収支確保	① 継続して公益認定財務3基準を達成します。 (収支相償、公益目的事業比率50%以上、遊休財産保有制限)	○	○	○
	② 各経費削減に努め、安定的な収支に寄与していきます。	○	○	○
	③ 入居団体の電気料金について、使用料に応じた課金方法の検討を進めます			△
課題数	41	35	39	39

第4期中期経営計画(令和6年度～8年度計画)取組課題と令和6年度取組結果

I. 施設貸与事業

取組み課題	施策事項	実施時期		令和6年度の取組状況	判定	
		R6年度	R7年度			
1. 勤労者福祉会館としての役割発揮	① 労働団体、労働者福祉団体等との連携による会議室利用促進を図るとともに、既利用団体や関係団体等に利用促進を働きかけます。	○	○	三重県労働協会の主催会議等を通じて、会議室の稼働状況や設備・環境改善状況の報告や、チラシ配布による利用促進を展開しました。	○	
	② HP・リーフレット等での協会情報の発信や、デジタルサイネージで福祉事業団体等の情報発信を継続します。	○	○	HPの「お知らせ」や三重県労働協賛機関紙での情報発信や、デジタルサイネージや当協会イベント等で各福祉事業団体の情報を提供しました。	○	
	③ 会議室の貸出は、勤労者・労働団体等が行う福祉・厚生・文化活動推進のために資する研修・教育・会合等であるか適正に管理します。	○	○	新規利用団体は組織及び会議室利用目的、また既利用団体はその利用目的が会館の貸出規程を充たしているか検証して管理を行いました。	○	
	④ 会議室のより効率的な貸出方法(貸出単位・延長廃止等)への見直しを検討し、将来のWeb予約導入に向けた課題整理を進めます。	△	△	Web予約システム導入に向けたコスト削減が必要なことから、貸出方法の見直し着手したが、見直し内容の検討は継続課題となりました。	△	
2. 利用者・入居者の満足度向上	⑤ 現在、空室となっている地階事務室(フロア)への入居団体の募集を強化し、会館運営の収支改善に寄与します。	◎	—	地階フロア空室への三重県住宅生協の移転に伴い新たに空室となった1階フロアに、三重県と連携し三重県畜産協会の入居に繋がりました。	○	
	① 会議室の利用者アンケート等により利用者ニーズを把握し、満足度向上に結び付けます。	△	◎	より多くの利用者ニーズを把握するために、Webアンケートによる情報収集を検討し、次年度の実施に向けた準備を進めました。	○	
	② 入居団体の代表者で構成する管理運営委員会が入居団体の意見・要望等を把握し、満足度向上に向け改善を進めます。	○	○	管理運営委員会での意見・要望を基本としながら、必要に応じてWebアンケートを実施しました。	○	
	③ 改正健康増進法に基づく喫煙室であるかを再検証し、「喫煙室の屋外化」を検討・実施します。	△	△	改正健康増進法に基づく喫煙室であるかの再検証に留まりました。令和7年度の継続検討課題し、令和8年度実施を旨とします。	×	
【令和7年度 追加計画】 3. 無人店舗「Maxマート」の利用促進	④ 入居団体の意見等を有効的なツールを用いて把握し、満足度向上に繋がります。	△	◎	法人向け無人店舗「Maxマート」導入時の意見集約、実施後の感想把握のためWebアンケートを実施しました。	○	
	① ランニングコストの軽減を目的に販売実績の拡大に向けた利用促進を進めます。(※売上実績向上がランニングコスト減に繋がられる)		◎			
	② イートインスペースの設置に向けた検討を進めます。		△			
	① 会議室内のデジタルサイネージを有効活用し、各種情報提供を継続していきます。	○	○	デジタルサイネージを有効活用し、関係事業団体の情報発信や必要に応じて会館からの情報提供を行いました。	○	
4. 各設備・施設の充実	② 研修室の設備(音響設備・演台等)を更新します。	◎		音響機器の経年劣化やマイク破損等による不具合があったため、音響設備の刷新と新たにハイブリッドWeb会議システムを導入しました。	○	
	③ 特別会議室の机・椅子を更新します。		◎			
	④ 第3会議室の机・椅子を更新します。					

△:検討、◎:実施、○:継続

○:達成、△:一部達成、×:未達成

第4期中期経営計画(令和6年度～8年度計画)取組課題と令和6年度取組結果

Ⅱ. 就労・就業事業

取組み課題	施策事項	実施時期		令和6年度の取組状況	判定
		R6年度R7年度R8年度	R7年度R8年度		
1. 就労支援事業の適正な運営	① 施設貸与事業への影響(事務・収支への負荷)を踏まえ、新たな受託事業の拡大は行わないこととします。 ② 労福協、連合と連携して受託事業の周知を図り、就労・就業支援事業に資する取組を行います。	◎	○	計画を踏まえ、新たな受託事業は実施していません。	○
2. おしごと広場みえ運営事業の強化	① 事業進捗を部門職員全体で共有するとともに、改善事項があれば反映し、目標必達に向けた事業を展開します。 ② 外部研修およびOJT研修など多様な研修を受講し、職員のスキルUPにつなげます。	○	○	毎月1回全体ミーティングを実施し、事業の進捗状況や課題について、運営事業及び氷河期事業職、受付業務職員も含めた全員で情報共有と課題解決に向けての協議を行いました。 9/11・9/24にOJT研修(雇用経済研究所・キャリアアイ公式サイト)を受講。また、年4回若者就労支援者ミーティングを開催し、職員の意識向上に努めました。 若者自立支援中央センターが実施する相談スキルアップ研修に参加し、相談員の若者自立支援に努めました。また、各支援機関が実施する会議及び研修会に参加し、関係づくりを強化するとともに、職員のスキルUPに努めます。 ③ 地域の広報紙、関係機関へのリーフレット配布、ポスティングに加え、SNSメディアを活用し、サポステ三重の知名度UPを目指します。	○
3. 地域若者サポートステーション事業の強化	① 各支援機関が実施する講演会やカウンセラー協会の研修会等に参加し、関係づくりを強化するとともに、職員のスキルUPに努めます。 ② 市町の広報紙、関係機関へのリーフレット配布、ポスティングに加え、SNSメディアを活用し、サポステ三重の知名度UPを目指します。	○	○	中間的就労の受け入れ事業所の開拓を行うとともに、就労体験を実施するなど就労に向けた準備としての取組を行いました。 締括者会議を令和6年5月と11月に開催し、事業目的、進捗状況報告を行い、課題等の情報共有、事業間の連携強化に努めました。	○
4. その他の就労・就職支援事業の強化	① 「生活困難者自立支援法に基づく認定訓練事業」制度に基づき、一定の配慮や支援が必要な方の社会参加の場づくりを進めます。 ② 就労支援事業統括者会議(年2回)を通じて、課題等の情報共有を図るとともに事業間の連携を強化します。	○	○		○

△:検討、◎:実施、○:継続
○:達成、△:一部達成、×未達成

Ⅲ. 文化事業

取組み課題	施策事項	実施時期		令和6年度の取組状況	判定
		R6年度R7年度R8年度	R7年度R8年度		
1. 利用者の満足度向上	① これまでの文化事業のアンケートを参考に、集客力の高い文化事業を検討・実施します。 ② 関係機関・団体や地域団体と連携し、必要に応じて「共催」「協賛」「後援」も含めて検討・実施します。	○	○	初心者の方から気軽に参加いただける人気のフワワーアレンジメント講座を複数回(延べ6回)開催し、延べ92名の参加がありました。 フワワーアレンジメント講座で、三重県SDGs推進パートナーを取得し地域で講座開催している「花やのさん」より講師を迎え開催しました。	○
2. 労働団体等との協賛	① 労働団体等が実施する文化事業・イベントに協賛していきます。	○	○	労福協・連合主催のチャリティゴルフコンパ実行委員会に、実行委員として参画しました。	○

Ⅳ. 会館維持・管理事業

取組み課題	施策事項	実施時期		令和6年度の取組状況	判定
		R6年度R7年度R8年度	R7年度R8年度		
1. 貸与施設の老朽化対応	① 会館の老朽化・経年劣化に伴う設備等の更新・修繕を、長期計画を基本としながら三重県と連携して進めます。 ② 耐用年数(15年)、耐用運転時間(30,000H)を超越している「空調設備」の更新を行います。	○	○	長期計画に基づく更新・修繕の他、老朽化・経年劣化に伴い発生する不具合・故障についても三重県と連携・調整しながら進めました。	○
2. 会館の安定的な維持管理	① 各種設備の法定点検・定期点検を励行し、不具合の回避や不具合の早期発見・修繕に努めます。 ② コロナ禍が収束に向かいつつあることを見据え、避難訓練・消火訓練など本格的な防災訓練を実施します。	◎	○	法定点検・定期点検については、年間計画に沿って全て実施しました。 各入居団体の代表職員(複数名)の参加のもと、避難訓練と救命講習(AED講習)を実施しました。	○

第4期中期経営計画(令和6年度～8年度計画)取組課題と令和6年度取組結果

V. 売店等事業・その他

取組み課題	施策事項	実施時期		令和6年度の取組状況	判定
		R6年度	R7年度		
1. 自動販売機売上増に向けた工夫	① 自動販売機の稼働状況を確認し、また入居団体等の意見を聞きながら、商品ラインナップの変更や自動販売機の入替えを検討します。	○	○	無人店舗「Maxマート」のランニングコスト軽減と販売商品競合を踏まえ、稼働率の低い自動販売機の縮小(撤去)に向けた検討に着手しました。	○
	② イートインスペースの設置に向けた検討を進めます。		削除	(令和7年度以降は、無人店舗「Maxマート」の利用促進の施策とします。)	△
2. ホランテニア活動の継続	① ジョイセフを通じた「思い出のランドセルギフト」を継続実施します。	○	○	これまでの継続課題として年度当初に実施し、令和6年度は39個(前年度28個)の寄贈がありました。	○

△:検討、◎:実施、○:継続

○:達成、△:一部達成、×未達成

VI. 内部管理態勢

取組み課題	施策事項	実施時期		令和6年度の取組状況	判定
		R6年度	R7年度		
1. 内部統制が機能する事業活動	① 理事会、評議員会を通じて内部統制機能を発揮します。	○	○	理事会6回、評議員会4回(定時及び臨時3回)開催し、内部統制の強化に努めました。	○
	② 就労支援事業統括者会議等を通じて事業間連携を強化し、事業活動を健全かつ効率的に運営します。	○	○	就労支援事業統括者会議を3回開催し、各事業の進捗状況や喫緊の課題等について情報共有し、	○
	③ 内部統制の整備により、資源(時間・人・予算)を有効に活用することで、効率的な事業活動につなげます。	○	○	内部統制の再構築を目的に、就労支援事業を中心とした職員の令和7年4月人事異動を検討・実施しました。	○
2. 法令遵守・環境に配慮した事業活動	① コンプライアンス意識の浸透・徹底を目的に、定期的に職員研修を実施します。必要に応じて外部講師による研修を行います。	○	○	ハラスメントの無い職場環境づくりに向け、就業規則にハラスメント行為者を厳正に対処する旨を明確に規定し、職員向け研修を行いました。	○
	② コンプライアンスに関する職員向けアンケートを実施し、コンプライアンス違反やハラスメントの無い職場環境への改善を進めます。	◎	○	上記課題と連動し、違反行為の相談しやすい環境の窓口を整備しましたが、アンケートの実施には至りませんでした。	△
	③ 個人情報保護態勢を点検し、顧客情報の保護を徹底します。	○	○	各種内部会議や各就労支援事業内のミーティングにおいて、個人情報保護態勢を確認と再徹底を行いました。	○
3. 適正な会計処理と安定的な収支確保	① 継続して公益認定財務3基準を達成します。(収支相償、公益目的事業比率50%以上、遊休財産保有制限)	○	○	令和6年度も公益認定財務3基準を達成しました。	○
	② 各経費削減に努め、安定的な収支に寄与していきます。	○	○	物価高騰の長期化を踏まえ、経費削減に努めました。	○
	③ 入居団体の電気料金について、使用料に応じた課金方法の検討を進めます		△		△

課題数	41	35	39	39	35
-----	----	----	----	----	----

達成 32
一部達成 2
未達成 1

